

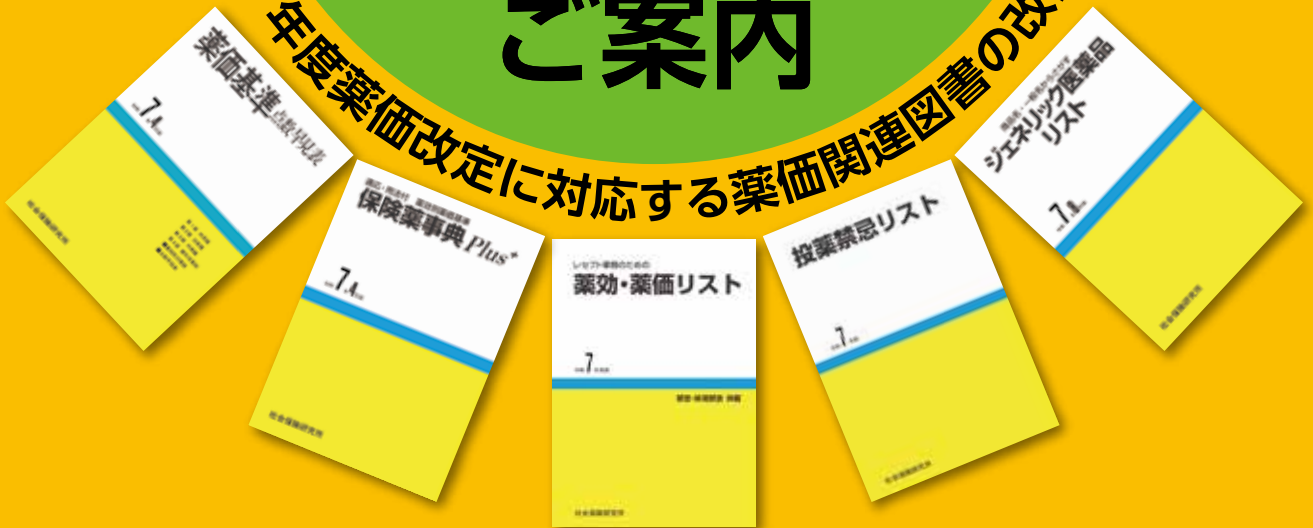
定番図書の情報アップデートした改訂版をご案内

令和7年 改訂

薬価改定・診療報酬





関連図書のご案内

令和7年度薬価改定に対応する薬価関連図書の改訂版!





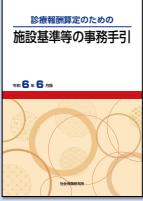




社会保険研究所

令和7年 薬価改定・診療報酬 ご案内図書一覧

<p>1 令和7年改訂図書</p>  <p>薬価基準点数早見表 A5判・約1,100頁 定価 本体3,800円+税(税込4,180円) 3月発刊予定</p>	<p>療養費の支給基準</p>  <p>療養費の支給基準 B5判・約600頁 定価 本体3,400円+税(税込3,740円) 7月発刊予定</p>	<p>2 点数表の解釈 / DPC</p>  <p>医科点数表の解釈 A4判・2色・1,960頁 定価 本体6,200円+税(税込6,820円) 令和6年6月発刊</p>	<p>3 点数表 / 早見表</p>  <p>医科診療報酬点数表 B5判・本文2色・1,120頁 定価 本体3,000円+税(税込3,300円) 令和6年4月発刊</p>
<p>保険薬事典 Plus⁺ A5判・2色・約1,100頁 定価 本体4,800円+税(税込5,280円) 3月発刊予定</p>	<p>保険診療 基本法令テキストブック B5判・約280頁 定価 本体2,600円+税(税込2,860円) 4月発刊予定</p>	<p>歯科点数表の解釈 A4判・1,200頁 定価 本体5,000円+税(税込5,500円) 令和6年6月発刊</p>	<p>歯科診療報酬点数表 B5判・360頁 定価 本体2,200円+税(税込2,420円) 令和6年4月発刊</p>
<p>薬効・薬価リスト B5判・2色・約1,100頁 定価 本体6,700円+税(税込7,370円) 4月発刊予定</p>	<p>レセプト作成テキストブック B5判・約500頁 定価 本体3,900円+税(税込4,290円) 4月発刊予定</p>	<p>調剤報酬点数表の解釈 A4判・1,040頁 定価 本体4,500円+税(税込4,950円) 令和6年6月発刊</p>	<p>検査と適応疾患 A5判・2色・600頁 定価 本体3,300円+税(税込3,630円) 令和6年4月発刊</p>
<p>投薬禁忌リスト B5判・2色・約620頁 定価 本体4,400円+税(税込4,840円) 4月発刊予定</p>	<p>訪問看護業務の手引 B5判・約840頁 定価 本体4,000円+税(税込4,400円) 6月発刊予定</p>	<p>DPC 電子点数表 診断群分類点数表のてびき A4判・944頁 定価 本体7,200円+税(税込7,920円) 令和6年6月発刊</p>	<p>特材算定ハンドブック A5判・4色・504頁 定価 本体5,200円+税(税込5,720円) 令和6年4月発刊</p>
<p>ジェネリック医薬品リスト A5判・2色・約640頁 定価 本体3,600円+税(税込3,960円) 8月発刊予定</p>	<p>DPCの基礎知識 B5判・2色・168頁 定価 本体1,800円+税(税込1,980円) 令和6年6月発刊</p>	<p>処置・手術と適応疾患 & 特定保険医療材料 A5判・2色・440頁 定価 本体5,400円+税(税込5,940円) 令和6年7月発刊</p>	

※ 図書の表紙・内容見本はデザイン等を変更する場合があります。

<p>4 レセプト/カルテ関連</p>  <p>21</p>	<p>6 学習書 (医療事務)</p>  <p>24</p>	 <p>26</p>	<p>医療関連図書</p> <p>医科点数表Q&A集</p> <p>皆保険と医薬品産業の未来に向けて</p> <p>よくわかる高血圧と循環器病の予防と管理</p> <p>フッ化物物局所応用実施マニュアル</p> <p>かかりつけ医のための認知症マニュアル</p> <p>リウマチ患者さんのQ&A</p> <p>28</p>
<p>新明細書の記載要領 B5判・2色・608頁 定価 本体3,400円+税(税込3,740円) 令和6年5月発刊</p>  <p>21</p>	<p>医療情報システム入門 2023 B5判・304頁 定価 本体3,300円+税(税込3,630円) 令和5年2月発刊</p> <p>事例で学ぶ 歯科レセプト作成と点検 B5判・2色・424頁 定価 本体4,400円+税(税込4,840円) 令和6年7月発刊</p>	<p>電子処方箋・オンライン資格確認 Q&A B5判・524頁 定価 本体3,500円+税(税込3,850円) 令和5年6月発刊</p>  <p>26</p>	<p>介護報酬・障害報酬関連図書</p> <p>介護報酬の解釈 ①単位数表編</p> <p>介護報酬の解釈 ②指定基準編</p> <p>介護報酬の解釈 ③QA・法令編</p> <p>介護保険制度の解説</p> <p>介護保険の実務</p> <p>障害福祉サービス報酬の解釈</p> <p>障害者福祉ガイド</p> <p>29</p>
<p>5 施設基準</p>  <p>22</p>	<p>7 制度関連図書</p>  <p>25</p>	 <p>27</p>	<p>データベース商品</p> <p>30</p> <p>2年ぶりの改訂となる 待望の令和7年度版</p> <p>障害年金と診断書</p> <p>31</p>
<p>施設基準等の事務手引 B5判・1,728頁 定価 本体5,700円+税(税込6,270円) 令和6年7月発刊</p>  <p>23</p>	<p>公費医療・難病医療ガイド B5判・516頁 定価 本体4,500円+税(税込4,950円) 令和5年8月発刊</p> <p>医療・介護 高額ガイド B5判・2色・616頁 定価 本体4,000円+税(税込4,400円) 令和5年4月発刊</p>	<p>他科受診の手引き B5判・52頁 定価 本体720円+税(税込792円) 令和6年7月発刊</p>  <p>27</p>	<p>図書の最新情報は、オンラインブックストアで確認できます(裏表紙参照)。各ページにQRコードを表示しておりますので、ぜひご利用ください。</p>
<p>看護関連施設基準・食事療養等の実際 B5判・1,504頁 定価 本体5,000円+税(税込5,500円) 令和6年10月発刊</p>			



図書紹介ページでこのマークを付した図書については、「医書.jp」(<https://store.isho.jp/>)で電子書籍の販売を行っています。

「医書.jp」の電子コンテンツのご利用には「医書.jp」の会員登録が必要です。(「社会保険研究所 オンラインブックストア」のご登録とは異なります。)会員登録や利用方法については、「医書.jp」の「ご利用ガイド」をご確認ください。

薬価基準点数早見表

令和7年4月版

3月発刊予定

定価 本体 3,800 円+税 (税込 4,180 円) A5判 約1,100頁

ISBN978-4-7894-0235-4 C3047 ¥3800E

商品 No.120039



薬価基準収載全医薬品を、50音順に配列し、薬価を表示見やすくシンプルでひきやすい、実用早見表の決定版！

- 内用薬・注射薬・外用薬・歯科用薬剤の順番に、商品名・薬価はもちろん、規格単位や製造・販売会社名等を一覧できます。
- 診療報酬上評価される後発医薬品、使用期限別の経過措置品目の情報もひと目でわかる、実用早見表の決定版です。
- 一般名処方広がる中、配合剤についても一般的な名称等を記載します！また、薬剤選択の参考となるよう同種同効品の代表的薬剤の名称も記載しています。
- 付録として薬効分類番号順に一覧できる薬効別分類表や繁用点数早見表も収録した納得の情報量です。薬効別分類表は刷新し、同種同効品の比較がよりしやすくなりました。
- 追補情報を [社会保険研究所ウェブサイト](#) 上で迅速・無料で掲載しています (薬価追補サービス)。

品名(会社名)	規格単位	薬価	点数	備考
① アスכולピシニ酸 注射液100mg/サワイ	100mg1管	82	28	① ビタミンC製剤 (ビタミンC製剤)
② アスכולピシニ酸 注射液300mg/サワイ	500mg1管	82	40	② アスכולピシニ酸 3140B C
③ アスכולピシニ酸 注射液100mg/ツルハラ	100mg1管	82	28	③ ビタミンC製剤 (ビタミンC製剤)
④ アスכולピシニ酸 注射液300mg/ツルハラ	500mg1管	82	40	④ アスכולピシニ酸 3140B C
⑤ アスכולピシニ酸注 300mg1日 日製薬・日本アイエム	500mg1管	56	38	⑤ ビタミンC (ビタミンC製剤)
⑥ アスכולピシニ酸 注射液100mg/トワ	100mg1管	82	28	⑥ ビタミンC (ビタミンC製剤)
⑦ アスכולピシニ酸 注射液300mg/トワ	500mg1管	82	40	⑦ アスכולピシニ酸 3140B C
⑧ アスכולピシニ酸 注射液1000mg/トワ	2.8L1管	82	40	⑧ アスכולピシニ酸 3140B C
⑨ アスכולピシニ酸 注射液200mg/トワ	2.8L1管	82	40	⑨ アスכולピシニ酸 3140B C
⑩ アスכולピシニ酸 注射液100mg/1管	100mg1管	82	28	⑩ ビタミンC (ビタミンC製剤)
⑪ アスכולピシニ酸 注射液300mg/1管	500mg1管	82	40	⑪ アスכולピシニ酸 3140B C
⑫ アスכולピシニ酸 注射液1000mg/1管	2.8L1管	82	40	⑫ アスכולピシニ酸 3140B C
⑬ アスכולピシニ酸 注射液200mg/1管	2.8L1管	82	40	⑬ アスכולピシニ酸 3140B C
⑭ アスכולピシニ酸 注射液100mg/1管	100mg1管	82	28	⑭ ビタミンC (ビタミンC製剤)
⑮ アスכולピシニ酸 注射液300mg/1管	500mg1管	82	40	⑮ アスכולピシニ酸 3140B C
⑯ アスכולピシニ酸 注射液1000mg/1管	2.8L1管	82	40	⑯ アスכולピシニ酸 3140B C
⑰ アスכולピシニ酸 注射液200mg/1管	2.8L1管	82	40	⑰ アスכולピシニ酸 3140B C
⑱ アスכולピシニ酸 注射液100mg/1管	100mg1管	82	28	⑱ ビタミンC (ビタミンC製剤)
⑲ アスכולピシニ酸 注射液300mg/1管	500mg1管	82	40	⑲ アスכולピシニ酸 3140B C
⑳ アスכולピシニ酸 注射液1000mg/1管	2.8L1管	82	40	㉑ アスכולピシニ酸 3140B C
㉒ アスכולピシニ酸 注射液200mg/1管	2.8L1管	82	40	㉒ アスכולピシニ酸 3140B C
㉓ アスכולピシニ酸 注射液100mg/1管	100mg1管	82	28	㉓ ビタミンC (ビタミンC製剤)
㉔ アスכולピシニ酸 注射液300mg/1管	500mg1管	82	40	㉔ アスכולピシニ酸 3140B C
㉕ アスכולピシニ酸 注射液1000mg/1管	2.8L1管	82	40	㉕ アスכולピシニ酸 3140B C
㉖ アスכולピシニ酸 注射液200mg/1管	2.8L1管	82	40	㉖ アスכולピシニ酸 3140B C
㉗ アスכולピシニ酸 注射液100mg/1管	100mg1管	82	28	㉗ ビタミンC (ビタミンC製剤)
㉘ アスכולピシニ酸 注射液300mg/1管	500mg1管	82	40	㉘ アスכולピシニ酸 3140B C
㉙ アスכולピシニ酸 注射液1000mg/1管	2.8L1管	82	40	㉙ アスכולピシニ酸 3140B C
㉚ アスכולピシニ酸 注射液200mg/1管	2.8L1管	82	40	㉚ アスכולピシニ酸 3140B C
㉛ アスכולピシニ酸 注射液100mg/1管	100mg1管	82	28	㉛ ビタミンC (ビタミンC製剤)
㉜ アスכולピシニ酸 注射液300mg/1管	500mg1管	82	40	㉜ アスכולピシニ酸 3140B C
㉝ アスכולピシニ酸 注射液1000mg/1管	2.8L1管	82	40	㉝ アスכולピシニ酸 3140B C
㉞ アスכולピシニ酸 注射液200mg/1管	2.8L1管	82	40	㉞ アスכולピシニ酸 3140B C
㉟ アスכולピシニ酸 注射液100mg/1管	100mg1管	82	28	㉟ ビタミンC (ビタミンC製剤)
㊱ アスכולピシニ酸 注射液300mg/1管	500mg1管	82	40	㊲ アスכולピシニ酸 3140B C
㊲ アスכולピシニ酸 注射液1000mg/1管	2.8L1管	82	40	㊳ アスכולピシニ酸 3140B C
㊳ アスכולピシニ酸 注射液200mg/1管	2.8L1管	82	40	㊴ アスכולピシニ酸 3140B C
㊴ アスכולピシニ酸 注射液100mg/1管	100mg1管	82	28	㊵ ビタミンC (ビタミンC製剤)
㊵ アスכולピシニ酸 注射液300mg/1管	500mg1管	82	40	㊶ アスכולピシニ酸 3140B C
㊶ アスכולピシニ酸 注射液1000mg/1管	2.8L1管	82	40	㊷ アスכולピシニ酸 3140B C
㊷ アスכולピシニ酸 注射液200mg/1管	2.8L1管	82	40	㊸ アスכולピシニ酸 3140B C
㊸ アスכולピシニ酸 注射液100mg/1管	100mg1管	82	28	㊹ ビタミンC (ビタミンC製剤)
㊹ アスכולピシニ酸 注射液300mg/1管	500mg1管	82	40	㊺ アスכולピシニ酸 3140B C
㊺ アスכולピシニ酸 注射液1000mg/1管	2.8L1管	82	40	㊻ アスכולピシニ酸 3140B C
㊻ アスכולピシニ酸 注射液200mg/1管	2.8L1管	82	40	㊼ アスכולピシニ酸 3140B C
㊼ アスכולピシニ酸 注射液100mg/1管	100mg1管	82	28	㊽ ビタミンC (ビタミンC製剤)
㊽ アスכולピシニ酸 注射液300mg/1管	500mg1管	82	40	㊾ アスכולピシニ酸 3140B C
㊾ アスכולピシニ酸 注射液1000mg/1管	2.8L1管	82	40	㊿ アスכולピシニ酸 3140B C
㊿ アスכולピシニ酸 注射液200mg/1管	2.8L1管	82	40	㊿ アスכולピシニ酸 3140B C

注射薬では、薬価のみならず、注射料を含めた算定点数を表記

シンプルな記号・略号で、経過措置品目・先発/後発医薬品目・薬局方収載品目がひと目でわかる構成

備考欄には、薬効・慣用的略称・薬効分類番号等、豊富な情報を収載

薬価追補サービス

発刊後の追補情報を無料で提供!

薬効・薬価リスト

薬価基準点数早見表

保険薬事典Plus+

- 社会保険研究所ウェブサイトにて、上記書籍についての追補情報を掲載いたします (エクセルデータ)。ダウンロードもできます (無料)。
- あらかじめご登録いただきますと、掲載のたびに「お知らせメール」をお送りいたします。
- ご登録は無料です。登録、および登録の解除は随時受け付けます。
- 詳しくは、上記書籍をご覧ください。

追補情報の対象となるのは…
 発刊後、官報の薬価基準告示で新たに収載された医薬品です
 追補情報の掲載内容は…
 新医薬品、報告品目、後発医薬品、経過措置品目等です
 掲載項目は…
 薬剤区分 (内・外・注)、商品名、一般名、規格単位、薬価、会社名です
 掲載日は…
 官報告示後すみやかに掲載します
 掲載回数は…
 年間20~30件ほどです

適応・用法付 薬効別薬価基準

保険薬事典 Plus⁺

令和7年4月版

3月発刊予定

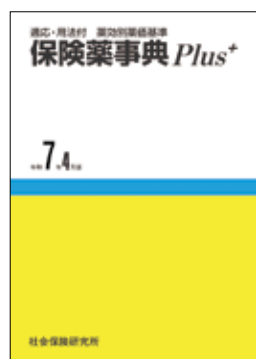
定価 本体 4,800 円+税 (税込 5,280 円)

A5判 2色 約1,100頁

ISBN978-4-7894-2884-2 C3047 ¥4800E



商品 No.120662



同成分の各医薬品の適応・用法，薬価等の情報をひと目でチェックできる新定番書

- 薬価だけでなく、先発品と同成分の後発品がわかる！と評判の「保険薬事典」に、適応・用法をPlus⁺しました。
- 成分でまとめているため、同種同効品や先発品と適応の異なる後発品のチェックが簡単にできます。
- 薬価基準未記載の避妊剤やED治療剤、男性型脱毛症剤、放射性物質除去剤など、注目の医薬品もPlus⁺収録しています。
- 見やすい2色刷りとし、レイアウトにもこだわって、パッと見て判別できる紙面です。
- 追補情報を社会保険研究所ウェブサイト上で迅速・無料で掲載しています（薬価追補サービス→4頁参照）。

本書の構成（予定）

- 投薬料金数早見表 ○注射料金数早見表 ○調剤報酬点数表
- 品目索引
- 本編：内用薬／注射薬／外用薬／歯科用薬剤
- 薬効分類目次／医薬品略名一覧／会社名一覧 等

適応や用法の分類が複数に及ぶ場合、①②といった書き分けで見やすく表記！

剤形や品目によって適応が異なる場合、マークで表記！

診療報酬上の後発医薬品が、ひと目でわかる後マークに加え、先発品等を示すマークを詳細に設定！さらに使いやすくなりました

<p>①② ジビリダモール錠 100mg錠 5.90</p> <p>【薬効】 ①狭心症、急性期を除く心筋梗塞、その他の虚血性心疾患、うっ血性心不全。②ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制。③次の疾患における原蛋白減少/ステロイドに抵抗性を示すネ</p>	<p>①② ジビリダモール錠100mg「ツルハラ」* (鶴原)</p> <p>①② ジビリダモール錠100mg「トーワ」* (東和薬品)</p> <p>①② ジビリダモール錠100mg「JG」* (長生堂=日本シナネリック)</p>
<p>①② 硝酸イソソルビド錠 5mg1錠 9.80</p> <p>①② 硝酸イソソルビド徐放錠 20mg1錠 11.70</p>	<p>①② フロゼン錠群。●(散・12.5mg錠：①, 25mg錠：①～③, 100mg錠：②③)</p> <p>【用法】 ①1回25mg(散：0.25g) 1日3回。②1日300～400mg、分3～4。③1日300mg、分3</p> <p>①② ニトロール錠5mg* (エーザイ)</p> <p>①② フランドル錠20mg* (トアエイヨー)</p> <p>①② 硝酸イソソルビド徐放錠20mg「サワイ」* (沢井)</p> <p>①② 硝酸イソソルビド徐放錠20mg「ツルハラ」* (鶴原)</p> <p>①② 硝酸イソソルビド徐放錠20mg「トーワ」* (東和薬品)</p>
<p>①② 硝酸イソソルビド徐放錠 20mg1錠 11.50</p> <p>①② 硝酸イソソルビド20mg徐放カプセル 20mg1錠 5.90</p> <p>【薬効】 狭心症、心筋梗塞(徐放剤は急性期を除く)、その他の虚血性心疾患。</p> <p>【用法】 (錠) 1回5～10mg、1日3～4回。経口又は舌</p>	<p>①② ニトロールRカプセル20mg* (エーザイ)</p> <p>①② 硝酸イソソルビド徐放カプセル20mg「St」* (佐藤薬品=共和薬品=日医工)</p> <p>①② 硝酸イソソルビド徐放カプセル20mg「ZE」* (全星=ファイザー)</p> <p>下投与。狭心発作時は、1回5～10mg、舌下投与。(徐放剤) 1回20mg、1日2回。</p>
<p>①② 硝酸イソソルビド錠 50mg1錠 7.70</p> <p>①② 硝酸イソソルビド錠 50mg1錠 5.70</p>	<p>①② コメリアンコーワ錠50* (興和)</p> <p>①② 一般名：ジラゼブ塩酸塩水和物</p>

レセプト事務のための 薬効・薬価リスト

令和7年度版

4月発刊予定

定価 本体 6,700円+税 (税込 7,370円)

B5判 2色 約1,100頁

ISBN978-4-7894-0284-2 C3047 ¥6700E

商品 No.120229



適応・薬価をはじめレセプト事務に必要な情報を集約 請求・審査・点検に欠かせない決定版

- 薬価基準収載の全品目を、内用薬・外用薬・注射薬・歯科用薬別に50音順に収録。
 - 薬価、適応のほか、用法・用量、保険上の取扱いなど、**必要な情報を即座にチェック**できます。
 - 各品目の一般名から引ける**一般名索引を掲載し、一般名処方にも対応**できるようになりました。
 - 追補情報を**社会保険研究所ウェブサイト上で迅速・無料で掲載**しています（**薬価追補サービス**→4頁参照）。
- 本文の内容に合わせた新医薬品や、先発品との効能・用法差をまとめた後発品といった、収載の種類により整理した追補PDFです。

品名(会社名) / 規格単位 / 薬価

品名(会社名)	規格単位	薬価
①妊娠・妊婦に可能性のある心原性ショック③本剤(成分)に過敏症の既往歴あり		
フェロベリン 配合錠 (住友エスエックス)	1錠	8.90
2319L 止痛剤 ベルベリン塩化物水和物/ザンノショウコエキス (住友ロッド)	1錠	6.40
①下痢症		
用法 1回2錠、1日3回経口投与。年齢・症状により適宜増減。		
②出血性大腸炎		
用法 1回1錠、1日3回経口投与。年齢・症状により適宜増減。		
フェロミア錠8.3% (アムレックファーマー・エーザイ)	1g	10.30
フェロミア錠50mg (アムレックファーマー・エーザイ)	錠50mg1錠	6.40
③222 可溶性非イオン型鉄剤 ケンセドール錠 (住友クロミヤ)		
用法 鉄欠乏性貧血		
用法 1日100~200mg(顆粒:1.2~2.4g)、1~2回分剤食後経口投与。年齢・症状により適宜増減。		
④フェンラーゼ配合カプセル (住友ファーマー・住友)	1錠	5.70
2339L 消化酵素製剤 ビオファスターD1000配合錠 (住友フェンラーゼ)		
用法 消化器異常症状の改善。		
用法 1回2カプセル、1日3回食後経口投与。年齢・症状により適宜増減。		
⑤フェイバン錠100mg (中野)	100mg1錠	11.30
3999L 蛋白質分解酵素阻害剤 カモスタットメシル酸塩 (住友バイオ)		
用法 慢性腎臓病における急性症状の緩解。術後逆流性食道炎。		
用法 慢性腎臓病 1日600mg、3回分剤経口投与。症状により適宜増減。術後逆流性食道炎 1日300mg、3回分剤食後経口投与。		
⑥フェオスマック錠35mg (オノダ)	35mg1錠	237.50
3999L 骨粗鬆症治療剤 アレンドロン酸ナトリウム水和物 (住友エッセマック・オノダ)		
用法 骨粗鬆症		
用法 35mgを1週間1回、朝起床時に水約180mlとともに経口投与。服用後30分は禁になる。飲食(水を除く)・他の薬物の経口摂取も避ける。		
⑦フェオンザ錠5mg (アムレックファーマー・小野)	5mg1錠	169.90
⑧フェオンザ錠10mg (アムレックファーマー・小野)	10mg1錠	250.70
3969L 219/3999 選択的SGLT2阻害剤 ダリナフロソリンプロピレ		
用法 2型糖尿病。1型糖尿病患者に併用する場合は、慢性心不全の標準的な治療を受けていること(ただし、慢性心不全の診断は限る)。慢性腎臓病(ただし、末期腎不全又は透析療中の患者を除く)。		
用法 1型糖尿病:本剤の適用は十分な適切なインスリン治療を十分に行った上で、血糖コントロールが十分な場合に限る。		
⑨糖原病 1型糖尿病はインスリン製剤と併用。1日1回5mg、経口投与。効果不十分時は経過を十分に観察しながら1日1回10mgに増量可。慢性心不全、慢性腎臓病 1日1回10mg、経口投与。		
⑩慢性腎臓病:投与開始に当たっては、本剤の適応患者であると判断した理由及び判断に用いた指標の数値(eGFRの数値を含む)を診療報酬明細書の請求欄に記載(令5.11.27医薬1127第3号、最終改正:令5.11.10医薬0110第10号)。		
⑪本剤(成分)に過敏症の既往歴のある患者、糖尿病、慢性腎臓病、腎臓③重症感染症、手術前後、重篤な外傷		
フェロスブロック錠250mg (住友クロミヤ)	250mg1錠	14.40
2190L 高リン血症治療剤		
用法 次の患者における高リン血症の改善/適応中の投与に患者。		
用法 1回1~2錠、1日3回食前経口投与。年齢・症状・血清リン濃度の程度により適宜増減。1日最高錠数: (1)慢性腎臓病:本剤を使用していない場合:血清リン濃度が8.0mg/dL未満 1回1錠、8.0mg/dL以上 1回2錠から開始。慢性腎臓病から切り替える場合:慢性腎臓病から血清リン濃度が1日3錠未満は1回1錠、1日3錠以上 1回2錠から開始。		
⑫本剤(成分)に過敏症の既往歴のある患者		
フェオゼル錠5mg (住友クロミヤ)	5mg1錠	234.10
フェオゼル錠10mg (住友クロミヤ)	10mg1錠	345.80
フェオゼル錠20mg (住友クロミヤ)	20mg1錠	510.30
フェオゼル錠30mg (住友クロミヤ)	30mg1錠	641.80
2190L 高リン血症治療剤 テナバノル塩酸塩		
用法 透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善。		
用法 開始量 1回5mg、1日2回朝・夕食前経口投与。以後、症状・血清リン濃度の程度により適宜増減。最高量 1回30mg。(注)増量の場合は1回5,10,20,30mgの順に1錠ずつとし、1週間以上の期間をあけて行う。		
⑬2歳未満⑭本剤(成分)に過敏症の既往歴のある患者又はその疑い		
フォリアミン錠100mg/g (住友薬品)	10mg1錠	45.40
フォリアミン錠 (住友薬品)	5mg1錠	9.80
3135 薬機製剤 錠剤		
用法 慢性欠乏症の予防・治療。薬量の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給(消耗性疾患、妊娠、授乳中等)。吸収不全状態(スチール等)、悪性貧血の補助療法。次の疾患による薬量の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合/栄養性貧血、妊娠性貧血、小児貧血、抗いれん病・抗マリアリ剤投与に起因する貧血、アルコール中毒及び腎疾患に関連する大赤血球性貧血、慢性不規則性貧血、顆粒球減少症。		
用法 成人 1日5~20mg、小児 1日5~10mg、2~3回分剤経口投与。年齢・症状により適宜増減。		
用法 ビタミン剤の投与が認められる場合は、医師が当該ビタミン剤の投与が有効であると判断し、適正に投与された場合に限る(令3.5.5医薬0305第4号)。		
複合アレビアン錠配合錠 (住友ファーマ)	1錠	14.60
⇒「アレビアン」参照		

薬効分類 / 標榜薬効 / 成分名 / 代表薬

適応 / 用法... 添付文書から編集して記載

後発先発...点検表における後発医薬品、先発・準先発品
局局...局方品
統...統一名称収載品
経措...経過措置品目等、ひと目でわかる記号付き

禁忌 / 併用禁忌...添付文書から編集して記載

保険メモ...保険請求・審査において関連する労厚省通知等の概要を記載

YJコード(薬価情報コード) / レセ電コード

投与日数に制限がある内用薬・外用薬は末尾にその旨を表示

次の情報を表示
劇薬 / 向精神薬 / 麻薬 / 毒薬 / 覚醒剤原料 / 生物学的製剤 / 注射用水の価格を加算できるもの / 静脈内注射が妥当と思われるもの / 造影剤加算の対象となる薬剤 / 多剤投与の対象となる抗不安薬等

商品名・一般名からさがす

ジェネリック医薬品リスト

令和7年8月版

8月発刊予定

定価 本体 3,600円+税(税込 3,960円) A5判 2色 約640頁

ISBN978-4-7894-2893-4 C3047 ¥3600E

商品 No.120622



保険医療機関がジェネリック医薬品を採用する際、必要となる情報をわかりやすくまとめた実用・専門書

●医療機関の方へ

【連想しやすい！】 覚えている商品名から、その成分グループにおける後発品の有無、後発品があるものであれば代表薬の名前がわかります。さらに詳しく知りたい場合、矢印にある一般名の掲載箇所をご覧ください。

【処方に便利！】 一般名処方を行う際、処方箋の種類別の計算に使用できる最低薬価や、一般名の標準的記載が一目瞭然。

●保険者の方へ

【確認できる！】 一般名処方可能な成分・規格グループがはっきりわかります。

成分グループごとに適応・用法の違いが書き分けられており、適正使用の確認に役立ちます。

【差額表示でも便利！】 メーカーで個別に対応できる小包装供給マーク入りで、被保険者へ勧めやすい後発医薬品の目安となります。

●薬局の方へ

【備蓄薬剤の確認に便利！】 処方箋上に記載された一般名処方名から、個々の後発医薬品名がすぐに特定できます。

【急な調剤でも対応可能！】 各後発品の小包装供給マーク入り。製薬メーカーの連絡先とあわせ、小包装での急な調剤にも対応できます。

【代替調剤に役立つ！】 今改定で基礎的医薬品となった品目であっても、それ以前に診療報酬上の後発医薬品を含むグループであれば掲載。その他の後発品と同様、同額以下で代替できる品目がすっきりわかります。

本書の構成（予定）

～令和6年10月実施「長期収載品の処方等又は調剤に係る選定療養」品目など、より実態に沿った情報をお届け予定です～

○薬効分類一覧 ○内用薬 ○注射薬 ○外用薬

【附録】 ◇ジェネリック医薬品に関するトピックス(初収載品目, AG, BS, ABS等) ◇屋号等一覧 ◇会社連絡先一覧 ◇商品名索引

<p>一般名処方加算の対象となる品目群にはコードと一般名処方の標準的な記載を表示し、該当する加算に【加1】、【加1.2】を表記</p>	
<p>一般ピルメノール塩</p> <p>ピレスパ ピレチア ピレチノール</p>	<p>ピレスパ 錠 ⇒ピルフェニドン塩(後発)【ピルパ】 ピレチア 錠 ⇒プロメタジン塩(後発)【ピレチア】 ピレチア 錠 ⇒プロメタジン塩(後発)【ピレチア】 ピレチノール 錠 ⇒アセトアミノフェン(後発)【ピレチノール】</p>
<p>一般ピレンゼピン塩酸塩水和物</p> <p>錠25mg1錠【一般】ピレンゼピン塩酸塩錠25mg ⇒【加1.2】 品番:2329005F1ZZZ</p> <p>12.10 普通 錠 ガストロゼピン錠25mg(日本ペーパーク)</p> <p>5.60 普通 ○ 錠 ピレンゼピン塩酸塩錠25mg【TJK】(辰巳) ○ 錠 白～微黄白</p> <p>普通 ○ 錠 ピレンゼピン塩酸塩錠25mg【クワイ】(沢井) ○ 錠 白</p> <p>普通 ○ 錠 ピレンゼピン塩酸塩錠25mg【日医工】(日医工) ○ 錠 白～微黄白(割線模様)</p> <p>普通 × 錠 ランクリック錠25mg(東和薬品) ○ 錠 白(割線模様)</p> <p>細粒10%10g【一般】ピレンゼピン塩酸塩細粒10% ⇒【加1】 品番:2329005C2ZZZ</p> <p>11.70 普通 × 錠 ランクリック細粒10%(東和薬品)</p>	
<p>【適応】 次の疾患の胃粘膜病変(びらん, 出血, 発赤, 附着粘液) 消化器症状の改善/急性胃炎, 慢性胃炎の急性増悪期。胃溃疡, 十二指腸潰瘍。</p>	<p>【用法】 ピレンゼピン塩酸塩として1回25mg(細粒:0.25g), 1日3～4回。</p>
<p>一般ピロカルピン塩酸塩(後発名)【サラジェン】</p>	<p>2399i その他の消化器官用薬/その他 1149i 解熱鎮痛消炎剤/その他</p>

好評の供給・製剤特性情報

色、割線等のほか、
AG :オーソライズドジェネリック
BS :バイオシミラー
ABS :オーソライズドバイオシミラー(基礎的):基礎的医薬品などの個別情報、適応・用法も掲載

療養費の支給基準

令和7年度版

7月発刊予定

定価 本体 3,400 円+税 (税込 3,740 円)

B5判 約600頁

ISBN978-4-7894-0432-7 C3047 ¥3400E

商品 No.140432



療養費の支給基準

令和7年度版

社会保険研究所

各種施術機関や保険者、行政関係者に必携 令和6年10月から実施されている、はり、きゅう及びあん摩・マッサージの新施術料金の取扱いに関する新規Q&A等を収録

●柔道整復（事実上現物給付）、あん摩・マッサージ・指圧、はり・きゅう、治療用器具、輸血用血液（生血）の各種基準料金とともに、療養費支給のための留意事項や疑義解釈など保険請求上の手続きや取扱いを網羅しています。

本書の構成（予定）

第1 療養費について

第2 治療用器具の支給

■補装具の価格基準例

第3 柔道整復師の施術

第4 あん摩・マッサージ・指圧師の施術

第5 はり師、きゅう師の施術

■あん摩・マッサージ・指圧師、はり師、きゅう師の施術に係る療養費に関する受領委任の取扱い

第6 生血代

第7 移送費

補装具の価格基準例

(適用-令和6年4月1日)

◎価格について
身体部位の採型区分「イ」にしたがって、次に掲げる価格の組み合わせとせよ。
(1)「ウ」基本価格
(2)「エ」材料・部品—製作要素価格
(3)「オ」完成用部品

◎装具（オーダーメイド）
装具とは、上肢、下肢又は体幹の機能障害の軽減を目的として体表に装着し、機能を補助する器具のことをい、下肢装具、腕型装具、体幹装具、上肢装具に区分される。
そのうち、装具（オーダーメイド）とは、採型等により個別に製作される装具をいい、アの基本工作方法（80頁）により、エ（の材料・部品—製作要素価格・85～94頁）及びオ（の完成用部品・95～110頁）によりそれぞれ必要な材料・部品を選択し、組み合わせて製作する。
価格は、イの採型区分（S1～83頁の図）によるウの基本価格（84頁）にエ及びオのそれぞれ使用する材料・部品の価格を合算した額を上限とし、医師の採型技術料を含まないものである。

区分	名称	定義	備考
下肢装具	股関節	股関節の運動を制限する器具の総称で、原則として仙腸支持部から大腿部に及ぶもの	取巻にあっては、発着性股関節形成金（先天性股関節脱臼）及びベルテス専用の器具を含む。
	A 硬性	剛性モデルによって成形されたもの。補強用の支柱等が使用されているものも含まれる。	
	B フォーム	仙腸支持部が金属で作られており、大腿部は下肢の長軸に沿って内外の両側に支柱をもち、両支柱を結ぶ1つ以上の半月をもつもの	
	C 軟性	軟性材料を主材料としたもので、仙腸支持部は板ばねで補強されているもの	
	D フイスター	仙腸支持部あるいは大腿部と足部を連結し、下肢関節を制限するもの	

分類が多岐にわたる装具をわかりやすく整理

○柔道整復師の施術料金の算定方法

(令和6年6月1日適用、一部令和6年10月1日適用)

昭33. 9.30 保 発 64	昭56. 6.26 保 発 47	平12. 5.22 保 発 99
昭36. 7.29 保 発 73	昭58. 6.28 保 発 56	平14. 5.24 保 発0524001
昭37. 12. 7 保 発 15	昭59. 8.23 保 発 72	平18. 5.23 保 発0523001
昭38. 10.23 保 発 36	昭60. 5.20 保 発 56	平20. 5.26 保 発0528001
昭40. 3.10 保 発 11	昭61. 6. 6 保 発 82	平22. 5.24 保 発0504 1
昭41. 9.28 保 発 27	昭63. 6. 6 保 発 74	平25. 4.24 保 発0424 1
昭43. 3.30 保 発 10	平元. 3.20 保 発 17	平26. 3.20 保 発0320 1
昭45. 3.28 保 発 8	平2. 5.23 保 発 46	平28. 9.23 保 発0923 1
昭47. 2.28 保 発 12	平4. 5.14 保 発 56	平30. 5.24 保 発0524 1
昭49. 2.28 保 発 20	平6. 5.20 保 発 49	平9. 9.18 保 発0918 5
昭49. 2.28 保 発 71	平8. 5.24 保 発 63	平2. 5.22 保 発0522 5
昭51. 4.30 保 発 21	平9. 3.36 保 発 50	平4. 5.27 保 発0527 3
昭53. 2.25 保 発 14	平10. 6.22 保 発 86	平6. 5.29 保 発0529 1

○柔道整復師の施術に係る療養費の算定基準

初検、往療及び再検	料
1. 初 検 料	1,500円
2. 初 検 時 相 談 支 援 料	100円
3. 往 療 料	2,300円
4. 再 検 料	410円

注1. 当該施術所が表示する施術時間以外の時間（休日を除く。）又は休日において初検を行った場合は、それぞれ所定金額に540円又は1,560円を加算する。ただし、午後10時から午前6時までの間にあっての加算金額は1,120円とする。
注2. 初検時相談支援料は、初検時において、患者に対し、施術に伴う日常生活等で留意すべき事項等を含め細やかに説明し、その旨施術録に記載した場合に算定する。
注3. 往療距離が片道4キロメートルを超えた場合は、2,500円とする。
注4. 夜間、難路又は暴風雨時若しくは暴風雪時の往療については、所定金額（注3.による金額）に当該往療の所要時間等に応じて相当する金額を加算する。
注5. 当該患者が当該患者の住所を有する地域を離れて当該患者の所在地を有する地域に滞在している場合は、当該患者の所在地を有する地域の療養費の支給対象とする。

厚生労働省が出した最新の通知を掲載

【疑義解釈】

○柔道整復療養費に係る疑義解釈資料の送付について（その1）
(平22. 6.30 医療課事務連絡)
(令4. 5.27 医療課事務連絡)

「柔道整復師の施術に係る療養費の算定基準の一部改正について」(平成22年5月24日保発0524第1号)等については、「柔道整復師の施術に係る療養費について」(平成22年5月24日保発0524第3号)等により、平成22年6月1日より実施しているところであるが、今般、その取扱いに係る疑義解釈資料を別添のとおり取りまとめたので、参考までに送付いたします。
(別添)
受領委任の取扱いに係る改正関係

【8/20提出期限の届書関係】
(関1) 8/20までに地方厚生(支)局等に送付する様式第2号及び第2号の2の送付資料は必要か。
(関2) ...
(関3) ...

疑義解釈も収載

第4 あん摩・マッサージ・指圧師の施術

1 支給対象

療養費の支給対象となる適応症は、一律にその診断名によること筋麻痺・筋萎縮・関節拘縮等、医療上マッサージを必要とする症例とされている。
被保険者が療養費を請求するときは、支給申請書に医師の同意があったことを証明できる同意書等を添付する取扱いになっている。
療養費は、頭から尾端までの頸部・右土趾・左上肢・右下肢・左下肢をそれぞれ一単位として支給することとされている。
温療法・電気光線器具使用の加算、往療料も認められているが、往療に関しては、医師の同意が必要である。その傷病が療養の給付として、保険医療機関で十分治療目的を果たすことができない場合に療養費の支給要件に該当する。
療養費の支給の対象と認められるマッサージは、筋麻痺、片麻痺に代表されるように、麻痺の緩解措置としての手技、あるいは、関節拘縮や筋萎縮が起きているときに、その制限されている関節運動を回復させることを目的とする医療マッサージである。本家であれば、保険給付として行われる医療マッサージが療養費

各制度も詳しく解説

医療保険制度の概要と関係法令

〈医科〉

保険診療 基本法令テキストブック

令和7年4月版

4月発刊予定

定価 本体 2,600 円+税 (税込 2,860 円)

B5判 約280頁

ISBN978-4-7894-0907-0 C3047 ¥2600E

商品 No.180327



保険診療 基本法令テキストブック

医科 令和7年4月版

医療保険制度の概要と関係法令



社会保険研究所

保険診療・請求事務に必要な基礎知識をこの1冊に凝縮 医療機関におけるさまざまなスタッフ向けのテキストとして好評です

- 保険診療・請求事務に必要な基礎知識や診療報酬の請求・支払いのしくみ等をコンパクトにわかりやすく解説しています。
- (公財)日本医療保険事務協会が実施する、全国一斉統一試験「診療報酬請求事務能力認定試験(医科)」受験のための参考図書として活用していただきたい1冊です。

本書の構成 (予定)

第1章 医療保険制度の概要

1. 医療保険制度 2. 被用者保険 3. 国民健康保険
4. 後期高齢者医療 5. 医療保険関係法規

第2章 公費負担医療制度の概要

1. 公費負担医療制度 2. その他の医療保障制度

第3章 保険医療機関と保険医

1. 保険診療を行う医療機関と医師
2. 保険医療機関の指定と保険医の登録
3. 保険診療に係る施設基準等

第4章 療養担当規則

1. 保険診療の方針と診療録の作成
2. 保険医療機関の責務

第5章 診療報酬請求と審査制度

1. 保険診療のしくみ 2. 診療報酬の請求 3. 総括
4. 診療報酬の審査制度

第6章 医療関係法規

医療法・医師法等、関係法令の関連部分を抜粋

〈参考〉介護保険制度

1. 介護保険制度の概要 2. 医療機関と介護保険

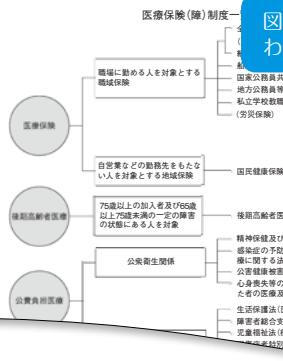
10 第1章 医療保険制度の概要

1 医療保険制度

私たちは病気やけがの際に、誰でも保険による診療を受けることができます。これは、すべての国民が何らかの医療保険に入っているからです。わが国で初の本格的な医療保険制度は、昭和2年に施行された健康保険法の規定に基づく制度であり、以後、順次医療保険各法が施行整備され、昭和36年の国民健康保険法の全面実施によって国民皆保険が実現し、現在に至っています。

このような医療保険制度については、国としても財政負担を行い、内容の充実を図り、その運営についても最終的な責任を負っています。

わが国の医療保障は、下図のように医療保険、後期高齢者医療、公費負担医療の三本の柱から構成されています。



学ぶべき要点を
ていねいに解説

図表を用いてポイントを
わかりやすく整理

最終改正に対応

医療保険制度のあらまし (その1)

保険者	対象者	保険料		診療報酬		入院時食事・生活費
		本人給付率	家族給付率	本人給付率	入院時食事・生活費	
協会 全管 家 健康 保 険 保 険 協 会	全労健保保 険協会	70歳未満	7割	義務教育就学児 70歳未満	8割	7割
健 合 合 管 家 保 険 保 険 協 会	各健康保 険組合(特定 労働者連 帯組合等)	70歳以上	8割(現役 込み所得 7割)	70歳以上	8割(現役 込み所得 7割)	8割(現役 込み所得 者の被保険者 における特 別減額率は 7割)
保 険 日 雇 特 別 保 険 者 の 保 険	全労健保保 険協会	70歳未満	7割	義務教育就学児 義務教育就学児 70歳未満	8割	7割
給 員 保 険	全労健保保 険協会	70歳以上	8割(現役 込み所得 7割)	70歳以上	8割(現役 込み所得 者の被保険者 における特 別減額率は 7割)	8割(現役 込み所得 者の被保険者 における特 別減額率は 7割)
共 同 保 険	各府県共 済組合	70歳未満	7割	70歳以上	8割(現役 込み所得 7割)	7割
地 方 公 共 保 険	各府県共 済組合	70歳未満	7割	70歳以上	8割(現役 込み所得 7割)	7割
私 立 学 校 保 険	各府県共 済組合	70歳未満	7割	70歳以上	8割(現役 込み所得 7割)	7割
私 立 学 校 保 険	各府県共 済組合	70歳未満	7割	70歳以上	8割(現役 込み所得 7割)	7割
私 立 学 校 保 険	各府県共 済組合	70歳未満	7割	70歳以上	8割(現役 込み所得 7割)	7割

42 第1章 医療保険制度の概要

1 健康保険法(抄)

(目的) この法律は、労働者又はその被扶養者の業務災害(労働者災害補償保険法(昭和22年法律第50号)第7条第1項第一号に規定する業務災害をいう。)以外の疾病、負傷若しくは死亡又は出産に因りて保険給付を行い、もって国民の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする。

(基本理念) 第2条 健康保険制度については、これら医療保険制度の基本をなすものであることにかんがみ、高齢化の進展、疾病構造の変化、社会構造の変化等に対応し、その他の医療保険制度及び後期高齢者医療制度との関係に配慮し、その他の医療保険制度及び後期高齢者医療制度との関係に配慮し、国民の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする。

第3条 健康保険制度については、これら医療保険制度の基本をなすものであることにかんがみ、高齢化の進展、疾病構造の変化、社会構造の変化等に対応し、その他の医療保険制度及び後期高齢者医療制度との関係に配慮し、国民の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする。

法令の
関連部分を
コンパクトに
掲載

点数表の基本とレセプト記載の原則

〈医科〉

レセプト作成テキストブック

令和7年4月版

4月発刊予定

定価 本体 3,900 円+税 (税込 4,290 円)

B5判 約500頁

ISBN978-4-7894-0930-8 C3047 ¥3900E



商品 No.180127



レセプトの作り方から医療事務を学ぶ1冊です

- まず医科点数表の基本を確実に理解してから、次にカルテをもとにレセプトを作成する方法を学ぶ構成になっています。
- 段階を踏んだ着実な構成で、医療機関や専門学校における**レセプトの理解および作成のための学習書**として最適です。
- (公財)日本医療保険事務協会が実施する、全国一斉統一試験「**診療報酬請求事務能力認定試験 (医科)**」受験のための参考図書として活用できます。

本書の構成 (予定)

参考資料 医療保険制度一覧／公費負担医療制度一覧／入院時食事療養費・入院時生活療養費一覧／自己負担限度額表

第1章 保険請求事務の基礎知識

- ・窓口事務から診療報酬の請求・支払いのしくみ、レセプト作成の位置づけを説明

第2章 基本診療料

- ・基本診療料について、算定およびレセプト記載の要点を解説
- ・算定練習とレセプト記載例

第3章 特掲診療料

- ・特掲診療料について、算定およびレセプト記載の要点を解説
- ・算定練習とレセプト記載例

第4章 レセプト作成

- ・カルテ例 (外来・入院・後期高齢者) から1件の完全なレセプトを作成。演習形式でポイントを押さえた学習が可能

付録 診療報酬明細書の記載要領等

- ・診療行為名称等の略号、摘要欄への記載事項等

算定の原則③

1 傷病の診療継続中に他の傷病が発生して初診を行った場合に発生した傷病についての初診料は算定できません。

(例/診療所)
たとえば、感冒の診療継続中に新たな病気 (湿疹) が発生した場合、2病の湿疹に対しては初診料は算定できません。感冒及び湿疹の初診 (初診料) の場合は、初診料の算定ができます。

①感冒 (内科) ②湿疹 (内科) ③胃腸炎 (内科)

初診料1回 (再診料1回) (再診料1回) (再診料1回)

(例/診療中止後、1か月以上経過の場合)
上記③胃腸炎は治癒後の初診の場合ですが、治癒ではなく患者の都合で診療を中止し、再度診療を受けたような場合には、中止した日から1か月以上経過していれば、同一病名又は同一症状によるものであっても、新たに初診料の算定ができます。ただし、慢性疾患等明らかに同一の傷病と推定される場合は、たとえば、途中で診療が「中止」されているもので、その中止が治癒とはみなされず、初診料の算定はできません。

留意事項でポイントチェック

① 1月に1回に限り算定します。
② 特定疾患療養管理料を算定している患者については算定できません。
③ 導入期加算 ベースメーカー移植術、両心室ペースメーカー移植術、植込型除細動器移植術又は両室ペースメーカー機能付き植込型除細動器移植術を行った日から3月以内の期間に行なった場合、両定点数に加算します。

図表を使って算定を理解

練習問題で点数算定を習得

算定練習
算定の条件と点数が理解できたら算定の練習問題を書きまわす

52頁～53頁の算定練習例①～⑥をレセプトに記載してみよう
※55～56頁「内」について、菓のレセプトの場合は省略可 (以下、本巻のレセプト記載例については同様)

令和4年4月5日 (火) 初診 (28歳) AM10:00 病院

令和4年4月5日 (火) 初診 (3歳) AM10:00 クリニック

カルテからレセプトを作成 (第4章)

外来カルテ例Bの横断検索

大石 今日子

診療報酬明細書

介護保険・医療保険

訪問看護業務の手引

令和7年度版

6月発刊予定

定価 本体 4,000 円+税 (税込 4,400 円)

B5判 約840頁

ISBN978-4-7894-0463-1 C3047 ¥4000E

商品 No.140623



介護保険・医療保険
訪問看護業務の手引

7

社会福祉研究社

訪問看護ステーション必携 介護保険も医療保険も算定はこれでOK！

- 訪問看護ステーションが行う介護保険・医療保険の訪問看護業務の進め方をまとめました。
- ステーションの開設から、訪問看護の実施、費用の請求(レセプトの作成)まで、図表を駆使してわかりやすく解説しています。
- よく使う様式から根拠となる法令・通知まで、業務に関連する資料を網羅した決定版です。

本書の構成 (予定)

解説編

制度の概要 / 訪問看護ステーションの開設 / 事業者の指定 / 運営 / 介護給付費 / 訪問看護療養費 / 関連診療報酬 / 公費負担医療 等 様式集

指定関係 / 運営関係 / 請求関係 / 公費等関係

関係法令・通知等

介護保険のあらまし / 介護保険サービスコード表

章の冒頭でポイントを紹介

第7 訪問看護療養費の支給

健康保険法及び高齢者医療確保法による指定訪問看護に要する費用は、訪問看護療養費として訪問看護ステーションに支払われます。

訪問看護療養費の額は、①訪問看護基本療養費又は精神科訪問看護基本療養費に、②訪問看護管理療養費と③訪問看護確保管理療養費及び訪問看護ターミナルケア療養費を加えた額です。ただし、訪問看護基本療養費の算定の基礎となる訪問看護基本療養費の精神科別加算訪問看護加算及び訪問看護管理療養費の追加療養費加算については、当該加算のみを算定できる場合があります。(詳細は各項目を参照してください)。また、専門の職を要する電療による訪問看護、入院療養の併存で行われる訪問看護については、訪問看護管理療養費を算定できません。

利用者は、利用料を訪問看護ステーションに支払います。利用料には基本利用料とその他の利用料とがあります。

なお、訪問看護ステーションは、毎月算定支払います。

なお、保険者や広域連合は、訪問看護療養費の支払を審査支払機関に委託しています。訪問看護ステーションによる訪問看護療養費の請求書の消滅時期については、民法の一部改正(令和2年1月1日施行)により、原則として訪問看護を行った翌月1日(国民健康保険の組合型(※)の1日)から起算して3年未満の消滅時効が成立すると見直しを受けることとされています。

2 訪問看護療養費の構成

訪問看護療養費の額は、訪問看護ステーションの選定が優先されるように設定されています。訪問看護療養費は、①訪問看護基本療養費(及びその加算)又は精神科訪問看護基本療養費(及びその加算)、②訪問看護管理療養費(及びその加算)、③訪問看護確保管理療養費、④訪問看護ターミナルケア療養費(及びその加算)、⑤訪問看護ベースケア評価料を算定されています。これらを加えられた訪問看護療養費に算入する費用となっていますが、利用者が訪問看護を受けたいときは、基本利用料(※)の額を支払うこととなりますので、訪問看護ステーションに対して支給される訪問看護療養費の額は、基本利用料を差し引いた額となります。

(訪問看護基本療養費と精神科訪問看護基本療養費の類型)

①訪問看護基本療養費と精神科訪問看護基本療養費は、それぞれさらに細かく区分されています。

改定事項を明解に解説

I 訪問看護療養費の額

1 訪問看護療養費の支払

算定項目一覧

訪問看護療養費の算定項目	算定率	算定方法
訪問看護基本療養費(Ⅰ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護基本療養費(Ⅰ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護基本療養費(Ⅱ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護基本療養費(Ⅱ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護管理療養費(Ⅰ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護管理療養費(Ⅰ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護管理療養費(Ⅱ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護管理療養費(Ⅱ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護確保管理療養費(Ⅰ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護確保管理療養費(Ⅰ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護確保管理療養費(Ⅱ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護確保管理療養費(Ⅱ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護ターミナルケア療養費(Ⅰ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護ターミナルケア療養費(Ⅰ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護ターミナルケア療養費(Ⅱ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護ターミナルケア療養費(Ⅱ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円

訪問看護療養費の算定項目	算定率	算定方法
訪問看護基本療養費(Ⅰ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護基本療養費(Ⅰ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護基本療養費(Ⅱ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護基本療養費(Ⅱ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護管理療養費(Ⅰ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護管理療養費(Ⅰ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護管理療養費(Ⅱ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護管理療養費(Ⅱ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護確保管理療養費(Ⅰ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護確保管理療養費(Ⅰ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護確保管理療養費(Ⅱ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護確保管理療養費(Ⅱ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護ターミナルケア療養費(Ⅰ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護ターミナルケア療養費(Ⅰ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円
訪問看護ターミナルケア療養費(Ⅱ) (Ⅰ) 一般療養費	1日につき 1,500円	1日につき 1,500円
訪問看護ターミナルケア療養費(Ⅱ) (Ⅱ) 精神科療養費	1日につき 2,000円	1日につき 2,000円

随所に参照頁の案内を表示

図表を用いて複雑なくみをわかりやすく整理

医科点数表の解釈

令和6年6月版

令和6年6月発刊

定価 本体 6,200 円+税 (税込 6,820 円)

A4判 2色 1,960頁

ISBN978-4-7894-1767-9 C3047 ¥6200E

商品 No.110028



絶大なる信頼を得た点数表書籍のスタンダード！ 必要な情報を体系的に網羅し、抜群の正確さを誇る決定版

●本書は、類書中群を抜く正確さにより、各審査機関にも長年使用されている医療関係者必携の書となっています。

本書を使用する方の視点に立ち、より理解しやすい配色を目指しています。

●色をつけた部分には相応の意味をもたせ、視覚的に理解できるようになっています。

●同一区分内の左欄と右欄の青色の網かけは対になっており、どこを見ればいいのか一目でわかります。

●診療報酬明細書の「摘要」欄への記載事項も、各診療行為ごとに表示。他の規定と区別しやすいように、青字で表示しています。

小さな工夫を積み重ねながら、「使いやすさ」を追求。

●区分番号レベルまで表示した目次や、豊富な50音索引で検索が容易です。

●施設基準（告示・通知）や別紙様式には対応する区分番号を表示し、項目の検索が便利になっています。

●法令編では告示部分と通知部分が容易に区別できるように、別々のフォントを使用しています。

ウェブコンテンツ特設サイトを開設！

●施設基準の届出様式等については、様式番号順・診療行為順に整理して特設サイトに掲載。キーワード検索も可能です。

発刊後の内容変更等に対応する「Web追補」やその他の役立つコンテンツが充実！

●「Web追補」は、常に最新の情報で実務を行っていただくために、発刊後の本書の内容に変更・訂正等が生じた場合に、原則として月1回、特別サイト「診療報酬関連情報ナビ」（すべて無料）にPDF形式で掲載します。

●「診療報酬関連情報ナビ」には、本書発刊以後に発出された、診療報酬関連の最新情報（告示・通知等）を公布日（発簡日）順にリストアップしていく「診療報酬関連情報データベース」コーナーも設置し、情報をリアルタイムで提供していきます。

診療報酬関連情報ナビ

「医科点数表の解釈」の 無料サポートサービス

●「医科点数表の解釈」Web追補

○「医科点数表の解釈」の内容に変更等が生じた場合に、原則として月1回、追補をPDFにて掲載します。

●診療報酬関連情報データベース

○「医科点数表の解釈」発刊以後の診療報酬関連情報（省令・告示・通知・事務連絡）について、公布日（発簡日）順にリストアップしています。

○「区分」欄には種別ごとに色分けして掲載しています。

【省令（■）＝橙）・告示（■）＝青）・通知（■）＝緑）・事務連絡（■）＝赤）・その他（■）＝黄】

○「区分」欄は下記のカテゴリーに分けて表示しています。カテゴリーが複数にまたがるものはすべて表示しています。

点 数	診療報酬点数表関連（医科・歯科・調剤・施設基準・記載要領関連等を含む）
薬 剤	薬価基準関連等
材 料	特定保険医療材料関連等（特定診療報酬算定医療機器関連等を含む）
D P C	DPC / PDPS 関連等

■薬価基準改正関連、経過措置品目収載関連等における具体的な品目等については、「薬価追補サービス」を併せてご活用ください。

URL: <https://www.shaho.co.jp/publication/navi/>

X (旧Twitter) では医療図書のご案内や追補などの情報提供、その他審議会などの情報をお知らせします。

『医科点数表の解釈』編集部 https://twitter.com/ika_kaishaku

@ika_kaishaku

歯科点数表の解釈

令和6年6月版

令和6年6月発行

定価 本体 5,000 円+税 (税込 5,500 円) A4判 1,200頁

ISBN978-4-7894-1809-6 C3047 ¥5000E

商品 No.110219



歯科点数表の解釈

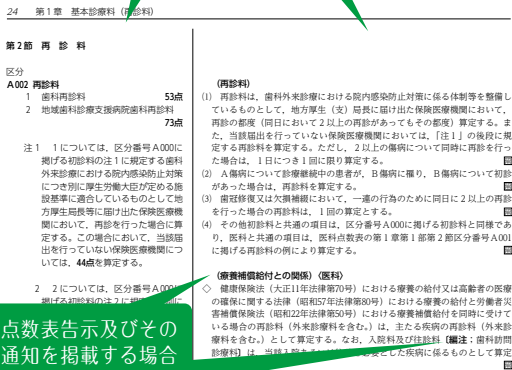
6.1

歯科診療報酬の算定・請求に必要な情報を徹底網羅

- 歯科の診療報酬の算定・請求に必要な情報を、**実務上活用しやすいよう編集**し、法令上の根拠とともに明示しました。
- 各審査機関にも長年使用されており、**高い信頼性**を誇ります。
- 前々回版から判型を**A4にリニューアル**。さらに見やすく、使いやすくなりました。

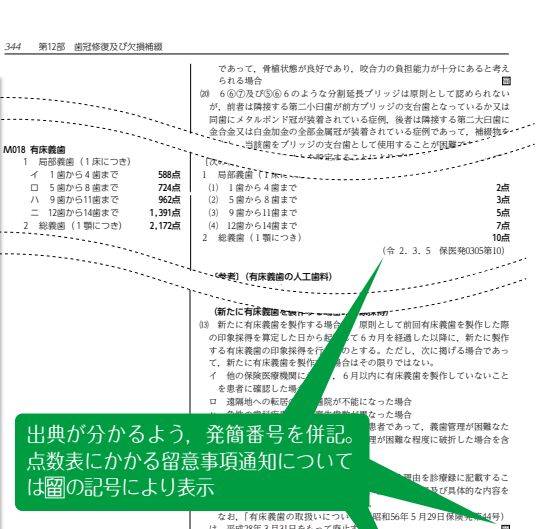
本書の構成	
歯科点数表編	歯科診療報酬点数表／疑義解釈資料（施設基準関連等、点数表内掲載になじまないQ&Aを一覧掲載）
診療方針に関する法令編	療養担当規則・施設基準・介護保険との調整など、点数表とは別に定められている重要な決まりごとを網羅。電子請求関連・レセプトの記載要領を含め、請求・審査に必要な告示・通知等を体系的に収載
診療に関する基本的な考え方等編	点数表の通知において参考することとされている基本的な考え方など、実地診療上直接関係深い日本歯科医学会発出の文書を分類して収載

左欄には歯科点数表告示等を原文の流れにそって掲載。右欄には、左欄に対応する点数表告示以外の告示や通知、事務連絡（疑義解釈）等を適宜掲載



歯科点数表告示及びその解釈通知を掲載する場合は、〔編注〕あるいは〔医科〕と明示して掲載。また、〔 〕内に歯科点数表の参照部分を記載

参照箇所の案内など編集上挿入したものは、右欄項目の頭に○印を付して掲載



出典が分かるよう、発簡番号を併記。点数表にかかる留意事項通知については図の記号により表示

疑義解釈資料については、右欄の項目の頭に■印を付した上で、書体を変えて掲載（施設基準やベースアップ評価料等に関連する事務連絡については、「歯科診療報酬等の疑義解釈資料」として歯科診療報酬点数表の後ろにまとめて別掲）

調剤報酬点数表の解釈

調剤報酬点数表の解釈

薬・薬剤使用に関する点数表の解釈(医師・歯科)

令和6年6月版

令和6年6月版

令和6年6月発行

定価 本体 4,500 円+税 (税込 4,950 円)

A4判 1,040頁

ISBN978-4-7894-1708-2 C3047 ¥4500E



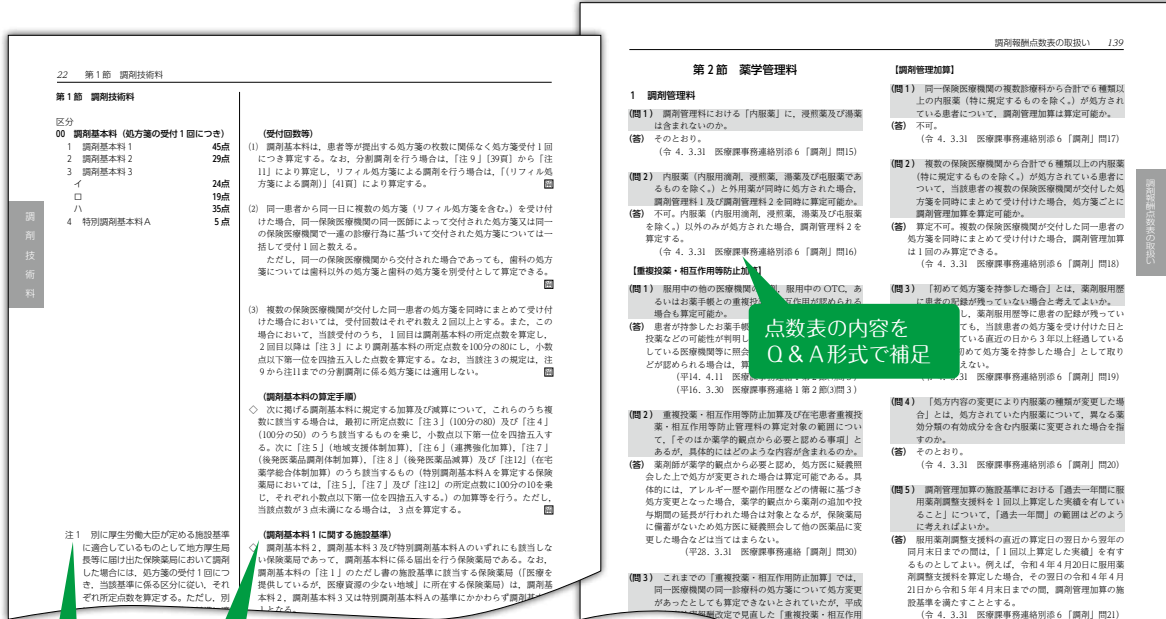
商品 No.110317

社会保険研究所

保険調剤のすべてをこの1冊に網羅

- 調剤報酬の算定・請求に必要な情報を、**実務上活用しやすいよう編集**し、法令上の根拠とともに明示しました。
- 調剤報酬点数表のほか、関連するQ&Aやレセプト記載要領も掲載、**調剤薬局のニーズに対応**しています。
- 医療機関の薬剤部でも有効にご活用いただけるよう、「薬剤使用に関する保険診療上の取扱い通知」や「点数表の解釈」(医師・歯科)の薬剤関連部分も掲載しました。
- 日々改版から判型を**A4にリニューアル**。さらに見やすく、使いやすくなりました。
- 審査支払機関にも長年愛用されてきた、調剤報酬算定業務のための信頼性を誇る1冊です。

本書の構成	
調剤報酬点数表編	通則/第1節 調剤技術料/第2節 薬学管理料/第3節 薬剤料/ 第4節 特定保険医療材料/第5節 経過措置
疑義解釈編	調剤報酬点数表の取扱い/薬剤使用に関する保険診療上の取扱い
薬剤使用に関する 点数表の解釈編	医科点数表(抄)/歯科点数表(抄)
関係法規・通知編	1. 療養担当規則/2. 使用医薬品・保険外併用療養費等/3. 施設基準/4. 記載要領等/ 5. 処方箋・調剤録等/6. 薬局機能等/7. 麻薬等の取扱い/8. 介護保険との調整
索引	すべてを網羅した豊富な50音索引



点数表は、告示を左欄に、対応する通知や解説などを右欄に掲載

DPC 電子点数表

診断群分類点数表のてびき

令和6年6月版

令和6年6月発刊

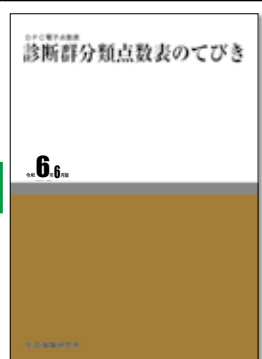
定価 本体 7,200 円+税 (税込 7,920 円)

A4判 944頁

ISBN978-4-7894-1177-6 C3047 ¥7200E



商品 No.110841



必要な情報を体系的に網羅したDPC点数表書籍の定本 実務での使用を考慮し編集した独自資料を掲載

- 本書は、DPC/PDPS（診断群分類に基づく1日あたり定額報酬算定制度）に関して、必要な解説や告示・通知、全診断群分類定義付ツリー図・Q&A等の資料を体系的に網羅した**DPC点数表書籍の定本**です。
- DPC対象病院のみならず、DPC準備病院や今後DPC/PDPSを導入したいと考えている医療機関にも必携の書です。
- 資料編の「**全診断群分類定義付ツリー図**」は、見開きでツリー図、告示点数、定義がすべてわかるように編集された独自資料。ツリー図、定義テーブルからの確かな診断群分類を決定し、入院期間別の点数を一緒に確認できます。
- 適切なDPCコーディングを行うために作成された「DPC/PDPS傷病名コーディングテキスト」を全文掲載しています。
- 巻末には、「最も医療資源を投入した傷病名 50音索引」及び「ICDコード索引」を付し、傷病名やICDコードから診断群分類の検索が可能です。
- DPC/PDPS全般について、理解をより深めたい方は「**DPCの基礎知識**」を併せてご活用ください。

DPCの基礎知識

令和6年6月版

令和6年6月発刊

定価 本体 1,800 円+税 (税込 1,980 円)

B5判 2色 168頁

ISBN978-4-7894-1588-0 C3047 ¥1800E



商品 No.110813



院内研修時に最適なDPC初心者向け入門書 DPCに関する基礎知識は、この1冊で完璧

- 本書は、DPC/PDPS（診断群分類にもとづく1日あたり定額報酬算定制度）を理解するための入門書として企画された、「見やすさ」「わかりやすさ」を追求した解説書です。
- 図表を駆使してビジュアルにまとめ、初心者にも理解しやすい構成としていますので、院内研修や専門学校等でのご活用にも最適です。
- テーマごとにQ&Aを掲載しており、医療機関や審査支払機関での実務にも使用できる内容となっています。

医科診療報酬点数表

令和6年6月版

令和6年4月発刊

定価 本体 3,000 円+税 (税込 3,300 円)

B5判 本文2色 1,120頁

ISBN978-4-7894-1062-5 C3047 ¥3000E



商品 No.100022



本文2色による構成，改定による変更箇所には下線を表示 独自の編集によるフルカラーの早見表や別紙様式も掲載

- 本文2色，変更箇所への下線表示等の工夫により理解しやすく，初めて点数表を使う方やまだ点数表を使い慣れていない方にもおすすめの『医科点数表 実務書』の決定版です。
- 左欄に点数表，右欄には算定上の留意事項等を掲載するといった，長年親しまれてきた伝統的な構成に加えて，注に規定する加算の名称や，算定単位・回数などの書体を強調し，さらにわかりやすく工夫してあります。
- 巻頭にはオリジナル編集によるフルカラーのわかりやすい早見表，区分番号レベルまで収録した詳細目次，巻末には区分番号・掲載ページを素早く検索できる50音索引を掲載しています。

歯科診療報酬点数表

令和6年6月版

令和6年4月発刊

定価 本体 2,200 円+税 (税込 2,420 円)

B5判 360頁

ISBN978-4-7894-1044-1 C3047 ¥2200E



商品 No.100078



歯科診療報酬に的をしぼって収録したライトな1冊 窓口での算定に必要な情報を網羅した実践的な内容 歯科固有の施設基準について通知も抄録

- 左欄には点数表を，右欄には項目ごとに算定上の要点・留意事項を掲載しています。視覚的に捉えやすい構成で，算定に必要な情報はひと目で確認できます。
- 歯科固有の施設基準については，通知も抄録しています。
- 巻頭に区分番号レベルまで収録した詳細目次を掲載して利便性の向上を図るとともに，点数表部分右欄の区分番号，見出しや加算対象の記載等をゴシック体にするなど，メリハリのある表記を目指して編集しています。
- 他にも巻末に点数表の項目から区分番号を検索できる「50音索引」を収録しており，初めて算定にかかわる方にもわかりやすく，入門書としても最適の1冊です。
- 「使用歯科材料」等は定期的に見直しが行われますが，ウェブサイト上に追補を掲載(無料)して最新の情報をお届けします。

検査／病理診断／画像診断

検査と適応疾患 レセ電コード付

令和6年6月版

令和6年4月発行

櫻林 郁之介 (自治医科大学名誉教授) 監修

定価 本体 3,300円+税 (税込 3,630円) A5判 2色 600頁

ISBN978-4-7894-2842-2 C3047 ¥3300E

商品 No.140090



レセプト電算処理に対応！

医療保険の視点から見た検査のハンドブック。この1冊ですべてを網羅！

- 医科診療報酬点数表「検査」、「病理診断」、「画像診断」の部の項目に対し、レセ電コードごとに対象となる主な適応疾患、臨床的意義、保険請求上の留意点（厚生労働省発出の告示・通知・記載要領・事務連絡等の算定ルール）および関連検査を、点数表の区分番号順に配列したコンパクトな実務書です。
- レセ電コードおよびレセ電検査名を併記しました。
- 請求および審査上重要となる「主な適応疾患」、「臨床的意義」、「関連検査」は専門医による監修を受けて、エビデンスに基づいた情報を収録しています。

※本書の内容は、CSVファイル形式のデータベースでも販売しています（30頁参照）。

本書の構成

- 検体検査／生体検査 ● 病理診断 ● 画像診断 ● 疾患別検査一覧 (索引付) ● 付録／索引 (検査項目名)

主な適応疾患，臨床的意義，保険請求上の留意点（保険メモ），関連検査をまとめて表示

疾患別に検査をまとめた一覧を掲載
検査名の後に本書のページを掲載

保険メモ (1) インフルエンザ核酸検出は、以下のいずれかに該当する患者について、発症12時間以内に実施し、当日中に結果を説明した場合に限り算定する。なお、当該検査が必要である理由として「発症12時間以内に結果を説明した」と記載する。

ICCS (日本臨床検査標準協議会)の共用基準範囲を収録

レセ電コードおよびレセ電検査名を併記

算入，包括項目，判断料など算定ルールをマークで表示

保険メモには、レセプト「摘要」欄記載事項等一覧（記載要領）や疑義解釈（事務連絡）も掲載

「ICCS (日本臨床検査標準協議会)の共用基準範囲」を収録

白コレステロール (RLP-C)、アポB脂蛋白、レプチン

(英字) 疾患別検査一覧 407

量 184. HCV特異抗体価 185. HCV核酸定量 228. 肝硬度測定 268. 超音波エラストグラフィ 268

EBウイルス感染症/EBウイルス核酸定量 223

E型肝炎/HE-IgA抗体定性 184

FGF23関連低リン血症性くらく病/FGF23 106

FGF23関連低リン血症性骨軟化症/FGF23 106

G6PD欠乏性貧血/自己溶血試験 307. グルコース6リン酸ヒドロゲナーゼ (G6-PD) 89. グルコース6リン酸ヒドロゲナーゼ (G6-PD) 定性 202. 顆粒球機能検査 (種目ごとのかわらぬ一連につき) 272. 単体寿命測定 (HL) 340

GH産生腫瘍/下着体前重負試験成長ホルモン (GH) (一連として) 329

HBVキャリア/HBs抗体定性 181. HBs抗体半定量 181. HBs抗原 182. HBs抗体 182. HBe抗原 182. HBe抗体 182. HBe抗体半定量・定量 183. HBs-IgM抗体 184

HCG産生腫瘍/ヒト絨毛性ゴナドトロピン-βサブユニット (HCG-β) 114. ヒト絨毛性ゴナドトロピン-βサブユニット (HCG-β) (尿) 114

HCVキャリア/アスバラギン酸アミノトランスフェラーゼ (AST) 81. アラニンアミノトランスフェラーゼ (ALT) 81. HCV抗体定性・定量 183. HCVコア蛋白 183. HCV核酸定量 228

HER2陽性胃癌/HER2蛋白 140. HER2遺伝子標本作製 (単独の場合) 376. HER2遺伝子標本作製 (区分番号N002に掲げる免疫染色 (免疫抗体法) 病理組織標本作製の31による病理標本作製を併せて行った場合) 378

HER2陽性乳癌/HER2遺伝子標本作製 (単独の場合) 376. HER2遺伝子標本作製 (区分番号N002に掲げる免疫染色 (免疫抗体法) 病理組織標本作製の31による病理標本作製を併せて行った場合) 378

HIV-1感染症/HIV-1抗体 (ウエスタンブロット法) 177. HIV-1特異抗体-HIV-2特異抗体 180. HIV-1核酸定量 230

HIV-2感染症/HIV-2抗体 (ウエスタンブロット法) 178. HIV-1特異抗体-HIV-2特異抗体 180

HIV感染者/ウイルス抗体価 (定性・半定量) 153

(ウエスタンブロット法) 177. HIV-2抗体 (ウエスタンブロット法) 178. HIV-1特異抗体-HIV-2特異抗体 180. T細胞サブセット検査 (一連につき) 211. HIV-1核酸定量 230. HIVジェノタイプ薬剤耐性 239

HMG血症/遺伝学的検査 (処理が複雑なもの) 47

HPV関連癌/HPV核酸検出 225. HPV核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定) 225

HTLV-1感染症/HTLV-1核酸検出 229

HTLV-1関連脊髄症 (HAM)/HTLV-1抗体定性 157. HTLV-1抗体半定量 157. HTLV-1抗体 167. HTLV-1抗体 (ウエスタンブロット法及びライゾブロット法) 179

IgA血管炎/凝固因子 (第IV因子) 41

IL6腎症/アルブミン尿定性・半定量検査 1. 尿蛋白 1. アルブミン定性 (尿) 2. 尿沈渣 (鏡検法) 3. 尿沈渣 (フローサイトメトリー法) 9. 免疫グロブリン (IgA) 203. 経尿の腎生検法 359

IgG関連疾患/IgGc 199

LCAT欠損症/HDLコレステロール 80. レシチンコレステロール/アシルトランスフェラーゼ (LCAT) 89. 脂肪分解能 143

LDH欠損症/遺伝学的検査 (処理が極めて複雑なもの) 47

LD欠損症/有機モルコロン (尿酸) 84. 有機モルコロン (尿酸) (尿酸) 84

LMX1B関連腎症/遺伝学的検査 (処理が複雑なもの) (1)の(1)に掲げる遺伝子疾患の場合 48

LPL欠損症/リポ蛋白リパーゼ (LPL) 103

MCAD欠損症/遺伝学的検査 (処理が複雑なもの) 47

MCP2看視症候群/染色体構造異常解析 64

MELAS症候群/乏血運動負荷テスト (乳酸測定等を含む) 298

MERRF症候群/乏血運動負荷テスト (乳酸測定等を含む) 298

MNNGE/乏血運動負荷テスト (乳酸測定等を含む) 298

MRSA感染症/ブドウ球菌メチシリン耐性遺伝子検出 228. 黄色ブドウ球菌ペニシリン結合蛋白 (PBPC) 240. 黄色ブドウ球菌ペニシリン結合蛋白 (PBPC) 定性 (イムノクロマト法によるもの) 241. 鼻・咽頭拭い液採取 367

MRSA菌血症/黄色ブドウ球菌ペニシリン結合蛋白 (PBPC) 定性 (イムノクロマト法によるもの) 241

「特定保険医療材料」解説

特材算定ハンドブック レセ電コード付

令和6年6月版

令和6年4月発刊

川村 雅文 監修 医療材料実務研究会

定価 本体 5,200 円+税 (税込 5,720 円) A5判 4色 504頁

ISBN978-4-7894-0552-2 C3047 ¥5200E

商品 No.150157



特定保険医療材料を簡明に解説 診療報酬算定ルール・主な適応等を収録したコンパクトな1冊！

- 特定保険医療材料について、分野または機能区分ごとに、厚生労働省発出の告示・通知等の算定ルール等の情報がまとまっていて、ひと目でわかります。
- 対象は医科診療報酬点数表の「在宅医療」, 「医科(フィルムは除く)」。
- レセ電コードを併記しました。
- 材料の解説および主な写真等を収録しています。
- 請求および審査上重要となる「適応疾患」, 「関連手技」, 「材料の解説」は専門医による監修を受けて、エビデンスに基づいた情報を収録しています。

※本書の内容は、CSVファイル形式のデータベースでも販売しています (30頁参照)。

本書の構成

- 医学管理等・検査・画像診断・投薬・注射・処置・手術・麻酔・放射線治療用特定保険医療材料
- 在宅医療用特定保険医療材料
- 付録：薬事承認・認証の類別・一般的名称/分野名索引/略称索引/レセ電コード索引

023 涙液・涙道シリコンチューブ

■一般名・目的

※一般的名称が涙液・涙道シリコンチューブ、ペパバン使用涙液・涙道シリコンチューブ、ペパバン使用涙液・涙道シリコンチューブまたは鼻涙管に、涙小管形成術に、涙小管チューブである。

機能区分ごとに、償還価格やレセ電コード等を収録しています

18,300円

■保険メモ

(1) 涙液・涙道シリコンチューブは、24時間以上体内留置した場合に算定できる。

(2) プジョー付チューブは、涙管鼻腔吻合術又は涙小管形成術に使用した場合は算定できない。

■主な適応

鼻涙管閉塞症、涙小管狭窄、涙のうた、涙道狭窄、涙点閉塞症

■関連手技等

- K202 涙管チューブ挿入術 2,350点
- 2 その他もの 1,810点
- K204 涙管鼻腔吻合術 23,490点
- K206 涙小管形成手術 16,730点



(LACRIFAST / カナメディックス / 涙道チューブ)

■解説

涙道閉塞の原因には、鼻涙管の狭窄、閉塞や慢性涙のうたがある。涙道の通過障害に対しシリ

当該材料の算定要件や主な適応を確認できます

024 脳・脊髄腔用カニューレ

■一般名・目的

※一般的名称が硬膜、頭蓋内圧亢進、脳血管腫等の改善を目的に、脳又は脊髄腔に留置し、脳脊髄液を排液するために使用するチューブである。※一般的名称は付録参照。

■機能区分 4区分

(1)排液用

①脳・硬膜外用 2,810円

(B)脳・脊髄カニューレ・I

(C)733140000

(1) 頭部外傷又は開頭術後の患者に対して頭皮下若しくは硬膜外腔に留置するチューブである。

(2) チューブの先端が開放構造であり、側孔が複数開いている。

②頭蓋内用 6,130円

(B)脳・脊髄カニューレ・II

(C)733150000

(1) 脳腫瘍、脳内出血、水頭症、クモ膜下出血等の際に脳内、脳室又は脳槽に留置するチューブである。

(2) チューブの先端が盲端構造であり、側孔が複数開いている。

③脊髄クモ膜下腔用 11,200円

(B)脳・脊髄カニューレ・III

(C)733160000

(1) 脳脊髄液を排液することを目的に、腰背クモ膜下に留置するチューブである。

(2) チューブの外径が1.0mm以上1.8mm以下であって、先端から3cm以内に側孔が複数開いている。

(2)脳圧測定用 74,900円

(B)脳・脊髄カニューレ・IV

(C)733170000

(1) 頭蓋内圧亢進時に脳室に留置し、脳脊髄液の排液及び頭蓋内圧測定を目的に使用するチューブである。

(2) チューブの先端に頭蓋内圧を測定するための圧センサーを有する。

■保険メモ

脳・脊髄腔用カニューレは、24時間以上体内留置した場合に算定できる。

■主な適応

【脳液循環障害】水頭症、正常圧水頭症(頭部外傷)、脳挫傷、脳浮腫、特異性脳内血腫、硬膜下血腫、硬膜下血腫、硬膜外血腫等【血管障害】脳血管性脳内出血、くも膜下出血(脳動脈瘤破裂)、脳動脈瘤奇形、脳梗塞等【その他】髄膜炎、脳膿瘍、脳嚢腫、脳脊髄液漏、脳脊髄液漏出症、気実奇形(脊髄空洞症等)等多くの脳神経外科手術に使用。また、脳圧測定用カ

- K164-2 慢性硬膜下血腫穿孔洗淨術 10,900点
- 4 定位的脳内血腫除去術 18,220点
- 脊髄ドレナージ術 460点
- ての脳神経外科手術に使用する可能性が

レセプトを作成する事務職員の方にもイメージがわくよう、解説と主な写真を収録しています

- 1 持続的吸引を行うもの 50点
- 2 その他もの 25点
- 注 3歳未満の乳幼児の場合は、乳幼児加算として、110点を加算する。

【留意事項】(1) 部位数、交換の有無にかかわらず、1日につき、所定点数のみより算定する。(2) ドレナージの部位の消毒等の処置料は所定点数に含まれ、【J000】創傷処置は別に算定できない。ただし、ドレナージ除去後に抜去部位の処置が必要な場合は、【J000】創傷処置の「1」により手術後の患者に対するものとして算定する。(3) 「1」と「2」は同日に併せて算定できない。(4) PTCDチューブの単なる交換については、「2」により算定する。

K145 穿頭脳室ドレナージ術 2,330点

【留意事項】(1) 穿頭術の手術料は所定点数に含まれ、別に算定できない。(2) 当該手術は、初回実施に限り算定し、2回目以降の処置に係るドレナージについては、【J002】ドレナージ法(ドレナージ)により算定する。

K147 穿頭術(トレバチチチ) 1,840点

【留意事項】(1) 穿頭術又は開頭術を行い、脳室穿刺を行った場合の手術料は当該手術の所定点数に含まれ別に算定できない。(2) 穿頭術における穿頭とは穿頭器を用いて穿孔することのみをいう。(3) 穿頭による慢性硬膜下血腫洗淨・除去術は、【K164-2】慢性硬膜下血腫穿孔洗淨術により算定する。

K149 減圧開頭術 1 キアリ奇形、脊髄空洞症の場合 28,280点

2 その他の場合 26,470点

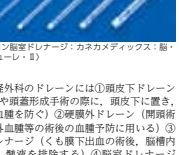
K149-2 後頭蓋減圧術 31,000点

【留意事項】キアリ奇形を伴う脊髄空洞症に対して行った場合に算定する。

K150 脳膿瘍摘出術 21,470点



(シラスコ)硬膜外ドレナージセット:カナメディックス



(シラスコ)脳室ドレナージ:カナメディックス:脳・脊髄カニューレ・I

■解説

脳神経外科のドレナージには①頭皮下ドレナージ(開頭術や頭蓋形成手術の際に、頭皮下に置き、術後の血腫を防ぐ)②硬膜外ドレナージ(開頭術や硬膜外血腫等の術後の血腫予防に用いる)③脳室ドレナージ(くも膜下出血の術後、脳室内に置き、髄液を排除する)④脳室ドレナージ(急性の水頭症や脳圧亢進の治療のため、脳室に挿入し、髄液を排除する)等がある。材質の多くはシリコン等である。

当該の材料に関連する手技等の点数や算定の際の留意事項をひと目でチェックできます

保険診療

処置・手術と適応疾患&特定保険医療材料

レセ電コード付

令和6年6月版

令和6年7月発刊

保険請求実務研究会

定価 本体 5,400円 + 税 (税込 5,940円) ISBN978-4-7894-0581-2 C3047 ¥5400E 商品 No.150801

A5判 2色 440頁



処置・手術における適応疾患と使用する特定保険医療材料の情報を収録 エビデンスに基づいた保険請求に関連する情報をコンパクトにまとめた1冊!

- 医科診療報酬点数表「処置」、「手術」の部の項目に対し、区分番号ごとに「レセ電コード」、「主な適応疾患」、「使用する特定保険医療材料」を収録しました。
● 特定保険医療材料については、使用量(目安)も併記しました。
● 適応疾患および特定保険医療材料は、専門医による監修を受けて、エビデンスに基づいた情報を収録しています。
● 告示・通知内容は、適応疾患、特定保険医療材料に関連するものを抜粋してコンパクトにまとめました。
※本書の内容は、CSVファイル形式のデータベースでも販売しています(30頁参照)。

本書の構成

- I 処置：レセ電コード／レセ電名称／点数／適応疾患／特定保険医療材料および使用量／保険メモ
II 手術：レセ電コード／レセ電名称／点数／適応疾患／特定保険医療材料および使用量／保険メモ
資料編：処置・手術通則、特材別表Ⅱ一覧、特材留意事項／索引

Main content area showing a sample page from the book. It includes a table of codes for 'I 処置' (General Treatment) and '頭蓋、脳' (Cranium and Brain). A callout box highlights that codes are recorded by classification number, and another callout notes that the book lists the main applicable diseases and the possibility of using specific insurance medical materials for each procedure. The table lists various procedures like skin suturing, wound care, and neurosurgical treatments with their respective codes and points.

新明細書の記載要領 (医科・歯科・調剤/DPC)

令和 6 年 6 月版

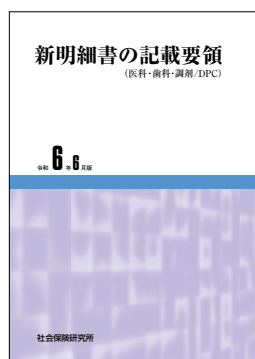
令和 6 年 5 月発刊

定価 本体 3,400 円+税 (税込 3,740 円)

B5判 2色 608頁

ISBN978-4-7894-1398-5 C3047 ¥3400E

商品 No.130323



レセプトの書き方のすべてを網羅した 1 冊 参考資料等の掲載内容を見直し、より現場で役立つ書籍に！

- 診療報酬請求書・明細書 (レセプト) の記載要領全文とレセプト等の様式例を収載。医療事務担当者をはじめとする医療関係者の方やレセプト提出に必要なシステム構築に携わる方に、正確な情報を 2色のメリハリあるデザインでお届けします。
- レセプト「摘要」欄への記載事項等や対応するレセプト電算処理システム用コードを示した「診療報酬明細書の「摘要」欄への記載事項等一覧」(記載要領通知の別表 I) 等もすべて掲載。正しい請求に必須の情報です。
- 「薬剤使用に関する明細書のその他の記載について」は、通知で示されている医薬品の留意事項のうち、レセプト摘要欄への記載が求められているものを 50音順で掲載。掲載している医薬品の一覧も収載し、医薬品名からの検索が容易です。
- 今版では、新たに「オンライン資格確認」関連等の資料を追加するとともに、参考資料等の掲載内容の見直しを行います。

本書の構成

- 1 請求書・明細書等の記載要領(医科・歯科・調剤)(2色) / 2 DPCの記載要領(2色) / 3 診療報酬明細書添付資料(2色) / 4 オンライン資格確認関連(1色) / 5 参考資料(1色)

保険医療機関のための

診療報酬とカルテ記載

令和 6 年版

令和 6 年 10 月発刊

定価 本体 4,300 円+税 (税込 4,730 円)

B5判 2色 432頁

ISBN978-4-7894-0634-5 C3047 ¥4300E

商品 No.160604



診療報酬請求にカルテへの記載が求められている項目をすべて収載 チェックリストと具体的なカルテ例でわかりやすく解説

- 診療報酬を請求するためには、カルテに記載しなければならない、または完備しなければならないものがあります。これらは、点数表留意事項通知や施設基準通知、掲示事項通知などに規定されています。
- 本書は、算定するためには「診療録(等)に記載(又は添付)しなければならない」と規定されている内容を抜粋し、チェックリスト、カルテ例などの付加情報を加えて編集しました。
- 点数表の項目順に、項目の解説、規定、チェックリストとカルテの記載例を掲載しています。
- 新しく追加・改定された項目がわかるようにマーク **新改** で表示しています。

本書の構成

- 第1章 適切なカルテの重要性 / 第2章 保険医療機関の基本的事項 / 第3章 診療報酬とカルテ記載 / 付録

診療報酬算定のための

施設基準等の事務手引

令和6年6月版

令和6年7月発刊

定価 本体 5,700 円+税 (税込 6,270 円) B5判 1,728頁

ISBN978-4-7894-0332-0 C3047 ¥5700E

商品 No.130516



人員や設備・施設などの基準を整理しわかりやすく収載 施設基準を網羅、最適な算定をサポート

- 診療報酬には、一定の基準（施設基準）を満たし、届け出ることによって、はじめて点数が算定できる項目があります。本書は、この**施設基準の全内容**（医科・歯科・調剤の施設基準）を収載しました。
- 基本診療料、特掲診療料それぞれの施設基準を**項目別に収載**。関係する告示・通知・届出様式を整理して、わかりやすくまとめました。
- 取扱いがかわった箇所がわかりやすいように施設基準の実質的な追加・変更点を下線で明示しています。新しい施設基準は、わかりやすく $\text{\textcircled{O}}$ 印をつけて明確にしました。
- **医科**のみならず、**歯科**と**調剤**に定められた施設基準についても収載。これ1冊で施設基準がすべてわかります。
- 自院の**最適な診療報酬算定**のための施設基準を知るために、ご活用ください。

本書の構成

基本診療料の施設基準等と診療報酬	通則事項 初・再診料 入院料等の通則 入院基本料 入院基本料等加算 特定入院料 短期滞在手術等基本料 歯科関連の基本診療料	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設基準が設定されている項目ごとに、その要点と令和6年改定での変更点を解説するとともに、該当する <ol style="list-style-type: none"> ①施設基準関係の告示・通知・届出様式 ②直近の疑義解釈資料 ③診療報酬関係の告示・通知 ④その他の関係告示・通知・事務連絡をまとめています。 ● 新設された施設基準には、項目ごとの見出しに$\text{\textcircled{O}}$と記しています。 令和6年改定で実質的な追加・変更があった部分には下線をつけて明示しています。
特掲診療料の施設基準等と診療報酬	通則事項 医学管理等 在宅医療 検査 画像診断 投薬 注射 リハビリテーション 精神科専門療法 処置 手術 麻酔 放射線治療 病理診断 歯科 看護職員処遇改善、ベースアップ 調剤	
索引		<ul style="list-style-type: none"> ● 50音索引にくわえ、どこに様式があるか探しやすいよう様式一覧も掲載しています。

看護関連施設基準・食事療養等の実際

看護関連施設基準の実際
食事療養等

6.10

令和6年10月版

令和6年10月発行

定価 本体 5,000円+税(税込 5,500円)

B5判 1,504頁

ISBN978-4-7894-1728-0 C3047 ¥5000E

商品 No.140218



社会福祉研究所

看護サービスにおける診療報酬での適切な評価・取扱いの情報を集成

- 医療機関の経営管理者・看護師等専門職を対象に、保険医療における看護サービスの考え方と運用を詳しく解説しています。
- 入院サービス提供の基本となる看護サービスに関連する診療報酬の施設基準と食事の提供に関する情報を集成しています。届出から点数算定までを一連の流れで構成した、実務重視の編集です。
- 看護サービスや食事・栄養関連の診療報酬について歴史的経緯をふまえ、図表を用いわかりやすく解説している「総説」を掲載。「総説」を読み、さらに知りたい法令・通知等を読めるように編集しています。

本書の構成

<p>総説</p>	<p>診療報酬における入院医療と看護技術の評価 診療報酬における食事及び栄養関連の評価 診療報酬請求に係る留意点 令和6年度改定に係る経過措置 令和6年度改定における賃上げ・基本料等の引上げ</p>	<p>●診療報酬上、看護サービスがどのような観点から評価されているかを解説しています。また、昭和33年(1958年)の「基準看護」設定以来の歴史の変遷を紹介したうえで、近年の改定についてはその趣旨も含めて詳述しています。</p>
<p>看護関連施設基準等と診療報酬</p>	<p>基本診療料(入院・看護関連) 特掲診療料(看護関連)</p>	<p>●各項目のはじめに、成り立ちや改正のポイントなどを記述しています。 ●施設基準告示とその取扱い通知についてまとめています。告示・通知をあわせて読むことができるので、求められている基準がわかりやすくなっています。</p>
<p>入院時食事療養及び入院時生活療養 栄養関連診療報酬</p>		<p>●算定のために必要な情報をまとめています。告示のほか、項目ごとに通知の記述について解説を加えているので、より理解が深まります。 ●栄養関連診療報酬では、諸規定について図とあわせて算定要件等をわかりやすく解説しています。</p>

看護関連施設基準等と診療報酬

5-36 A231-4 摂食障害入院医療管理加算

項目の要点を解説

摂食障害入院医療管理加算は、平成22年改定で新設された加算で、治療抵抗性を示すことのできる多くの摂食障害について必要な評価を行うものである。
重症の摂食障害による著しい体重減少が認められ、BMI (Body Mass Index) が15未満の患者を対象とし、摂食障害の専門的治療を行う医師、臨床心理士等を配置し、摂食障害の治療について一定の実績を有する保険医療機関で算定する。
平成30年改定では、医師等の医療従事者の柔軟な働き方に対応する観点から、医師については、週3日以上かつ週24時間以上(令和2年改定で週22時間以上)の勤務を行っている複数の非常勤医師を組み合わせる労働形態でも配置可能とされた(953頁参照)。また、公認心理師に関する国家試験が開始されたことを踏まえ、診療報酬上評価する心理職については経過措置を設けた上で、「公認心理師」に統一された。
令和4年改定では、当加算の実績要件における摂食障害の年間新規入院患者数について、10人以上から1人以上に緩和された。

施設基準 第八・二十六の三 摂食障害入院医療管理加算の施設基準等 (P22)

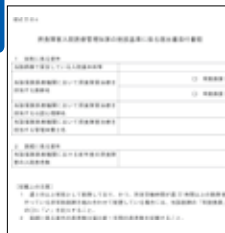
- 1 摂食障害入院医療管理加算の施設基準
摂食障害の治療を行うに必要な体制が整備されていること。
- 2 摂食障害入院医療管理加算の対象患者
重症の摂食障害により著しい体重の減少が認められる患者

取扱い通知 別添3 第17の4 摂食障害入院医療管理加算

- 1 摂食障害入院医療管理加算の施設基準
 - (1) 摂食障害の年間新規入院患者数(入院期間が通算される再入院の場合を除く。)が1人以上であること。
 - (2) 摂食障害の専門的治療の経験を有する常勤の医師、管理栄養士及び公認心理師がそれぞれ1名以上当該保険医療機関に配置されていること。なお、摂食障害の専門的治療の経験を有する非常勤の医師の配置については、週3日以上常勤として勤務しており、かつ、所定労働時間が週22時間以上の勤務を行っている非常勤医師(摂食障害の専門的治療の経験を有する医師に限る。)を2名以上組み合わせることにより、常勤医師の勤務時間等と同じ時間帯にこれらの非常勤医師が配置されている場合には、当該基準を満たしていることとみなすことができる。
 - (3) 精神療法を行うために必要な面接室を有していること。
 - (4) 必要に応じて、摂食障害支援センター、摂食障害支援拠点病院又は精神保健福祉センターと連携すること。
- 2 届出に関する事項
摂食障害入院医療管理加算の施設基準に係る届出は、別添7の様式32の4を用いること。

施設基準上の規定を、告示・取扱い通知まとめて掲載

5-36 : A231-4 摂食障害入院医療管理加算



届出様式を掲載

疑義解釈資料 (事務連絡)

令和4年改定
その1 (令和4年3月21日・事務連絡(別添1・医師))
問3 区分番号「A231-4」摂食障害入院医療管理加算の施設基準における「摂食障害の年間新規入院患者数」に
ついて、「新規入院患者」は、当該加算の対象となる「摂食障害による著しい体重減少が認められる者であるが、BMI (Body Mass Index) が15未満の患者」である必要があるが、
答 そのとおり。

診療報酬 (点数表と留意事項通知)

A231-4 摂食障害入院医療管理加算 (1日につき8割)
1 30日以内 200点
2 31日以上60日以内 100点
注 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関に入院している患者(第1部の入院患者(特別入院患者等を除く。))又は第3部の特定入院料のうち、摂食障害入院医療管理加算を算定できるものを現に算定している患者に限る。)において別に厚生労働大臣が定めるものに対して必要な治療を行った場合に、入院した日から起算して60日を限度として、当該患者の入院期間に応じ、それぞれ所定点数を加算する。
○ 摂食障害入院医療管理加算について
(1) 摂食障害入院医療管理加算は、摂食障害の患者に対して、医師、看護師、精神保健福祉士、公認心理師及び管理栄養士等による集中的かつ多面的な治療が目的的に提供されることを評価したものである。
(2) 算定対象となる患者は、摂食障害による著しい体重減少が認められる者であって、BMI (Body Mass Index) が15未満であるものを含む。

関連する診療報酬を掲載左欄に告示、右欄に関連する留意事項通知の要旨を配置

医療情報システム入門 2023

2023年版

令和5年2月発刊

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会 JAHIS 編

定価 本体 3,300 円+税 (税込 3,630 円) B5判 304頁

ISBN978-4-7894-2870-5 C3047 ¥3300E

商品 No.180706



基礎知識から最新動向(医療DX, データヘルス, オンライン資格確認, PHR, HL7FHIR, etc.)まで, 病院の情報システムがこの1冊でしっかりわかる!

- 医療情報システムの**第一線を担うSE執筆陣**が, 最新の現状分析と将来展望を示した入門書です。
- 医療関係の方, 医療分野の教員・学生, システム企業で医療分野に携わる方などに広くご利用いただけます。

本書の構成

第1章 医療をめぐる動向ガイダンス	第7章 検査システム
第2章 医療機関における医療情報システム	第8章 医用画像システム
第3章 電子カルテシステム	第9章 医療情報システムの患者安全に関するリスクマネジメント
第4章 医事会計システム	第10章 プライバシーとセキュリティ
第5章 部門システム	第11章 地域医療システム
第6章 院内物流システム	付録 医療情報システムの標準化について

事例で学ぶ

歯科レセプト 作成と点検

令和6年6月版

令和6年7月発刊

定価 本体 4,400 円+税 (税込 4,840 円) B5判 2色 424頁

ISBN978-4-7894-1819-5 C3047 ¥4400E

商品 No.130758



豊富な事例と図解で, 歯科診療のレセプト作成から縦覧点検までを解説

- **多数の事例**を使用し, 傷病名と診療内容, 算定要件および治療の流れからみた**点検を着眼点**として構成しています。
- 点数表に沿って, **算定の基礎**, **レセプト記載上の留意点**および**レセプト点検のポイント**を解説しています。
- **模擬カルテ**を使用して**治療の流れによるレセプト作成**を解説, **点検用事例**を使用して**縦覧点検**までを解説しています。
- レセプト摘要欄などへの記載事項, **歯科の基礎知識**を掲載しています。

本書の構成

第1編 保険請求事務の基礎知識 / 第2編 点数算定と点数表の解釈 / 第3編 レセプト作成と点検 / 第4編 歯科の基礎知識 / 索引

公費医療・難病医療ガイド

令和5年10月・令和6年4月改正対応版

令和5年8月発刊

定価 本体 4,500 円+税 (税込 4,950 円) B5判 516頁

ISBN978-4-7894-7896-0 C3047 ¥4500E

商品 No.160414



公費医療を保険との関係をふまえ解説。新しい難病医療に完全対応！

- 本書は、**小児を含む難病医療制度**のほか、障害者総合支援法にもとづく**自立支援医療**などについて、基本的な事項や、医療保険・介護保険との関係など、必要な情報を実務的な視点から整理・解説しています。
- 令和5年10月**から、難病法や児童福祉法にもとづく医療費助成について、**助成開始の時期が申請日から重症化診断日へと前倒し**され、患者への適切な医療の充実、**療養生活の支援も強化**されました。
- 対象疾病の拡大（令和3年11月）や、税制改正、民法改正（成人到達年齢の引下げ）等に対応、さらに**令和6年4月**に実施予定の改正項目（**対象疾病のさらなる拡大、「登録者証」の発行開始、データベースに関する規定の整備等**）についても、できるだけ直近の資料を掲載。

本書の構成

I 公費医療と医療保険・介護保険／II 難病対策の医療／III 障害者・障害児の医療／IV その他の主な公費医療／V 難病・自立支援医療の法令・通知／索引

後期高齢者の2割負担と配慮措置のしくみがわかる 医療・介護 高額ガイド

附／オンライン資格確認による限度額情報取得と診療報酬

令和5年4月版

令和5年4月発刊

定価 本体 4,000 円+税 (税込 4,400 円) B5判 2色(資料等1色) 616頁

ISBN978-4-7894-1637-5 C3047 ¥4000E

商品 No.160402



後期高齢者の2割負担と配慮措置に完全対応！！

この1冊で医療・介護の負担軽減制度の全体を理解できます！

- 令和4年10月から、後期高齢者のうち一定以上の所得がある人の窓口負担割合が2割となり、窓口負担額の過度の増加を抑えるため、令和7年9月30日までの間は、高額療養費のしくみを利用した「配慮措置」が講じられています。
- 本書では、医療機関等が現物給付する高額療養費や公費負担医療との関係等について、全体的なしくみと配慮措置も含めたレセプト記載などの実務情報をまとめています。また、高額介護サービス費や合算療養費（サービス費）等についても詳解し、1冊で医療・介護（障害福祉）の負担軽減制度の全体が理解できます。
- 附録にオンライン資格確認による限度額情報取得と診療報酬についての内容も収録。

本書の構成

・医療・介護の高額負担を軽減するしくみとは、**後期高齢者の2割負担と配慮措置（令和4年10月～）**／附・オンライン資格確認による限度額情報取得と診療報酬／**平成29年～令和3年の改正事項**／I 医療保険の高額療養費／II 介護保険の高額介護サービス費／III 高額医療・高額介護の合算制度／**主な関連通知等**／**法令・告示**／**資料**

医療DXの今後に向けて

電子処方箋・オンライン資格確認Q&A

附／医療情報・システム基盤整備体制充実加算の解説

令和5年4月版

令和5年6月発刊

定価 本体 3,500円 + 税 (税込 3,850円) B5判 524頁

ISBN978-4-7894-1628-3 C2047 ¥3500E

商品 No.160271



今後の医療DXの方向性がわかる待望の1冊！電子処方箋と、オンライン資格確認の現在をQ&Aを含めてわかりやすく解説、医療DXに関連する診療報酬についても掲載

- 本書は、2030年をターゲットとした医療DXの方向性や、医療DX推進の基盤となる「オンライン資格確認等システム」、「電子処方箋管理サービス」、「マイナポータル」などについて、豊富なQ&Aを掲載してわかりやすく解説。
- 医療DXが進むと医療機関・薬局はもちろん、マイナンバーカードと被保険者証が一体化（マイナ保険証）され、2024年秋には従来の保険証が廃止されるなど、患者（被保険者）や保険者にも多大な影響を与えます。本書では医療DXの現状とその未来図がわかるので、興味のあるどなたでもご参照いただけます。

本書の構成

I 医療DXの未来図とオンライン資格確認・電子処方箋の現在地を確認／II オンライン資格確認・電子処方箋Q&A／III 附録・オンライン資格確認原則義務化と診療報酬上の特例措置等に関する参考資料／IV オンライン資格確認等システム・電子処方箋管理サービス関係資料／V 今後の医療DXに向けた関係資料

保険者、公費負担者 番号・記号表

令和6年4月版

令和6年5月発刊

定価 本体 8,200円 + 税 (税込 9,020円) B5判 572頁

ISBN978-4-7894-1777-8 C3047 ¥8200E

商品 No.170125



綿密な調査による最新の情報を提供

- 社会保険・国民健康保険・公費負担医療・介護保険の番号・電話番号・所在地等を収録しています。
- 社会保険・国民健康保険については、被保険者証（組合員証）記号も併せて収録しています。
- 保険者等の名称・番号の直近の異動情報を収集し、検索の便を図り、巻末には健保組合・共済組合・市町村国保の名称索引を掲載しています。

※本書の内容は、テキストファイル形式のデータベースでも販売しています（30頁参照）。

本書の構成

- ◆名称、番号、記号、電話番号、所在地を収録
協会健保・船員保険・日雇特例・健保組合・特定健保・共済組合・自衛官等・後期高齢者医療・市町村国保・国保組合
- ◆名称、番号を収録
感染症・生活保護・中国残留邦人等・戦傷病者・障害者自立支援・児童福祉・原爆医療・精神保健・麻薬取締・母子保健・医療観察・肝炎医療・肝がん等医療・特定B型肝炎・水俣等治療・特定疾患・先天性障害・小児慢性・難病医療・石綿救済・介護保険
- ◆巻末に通知、索引（健保組合・共済組合・市町村国保）掲載

介護老人保健施設

他科受診の手引き

令和6年6月版

令和6年7月発刊

公益社団法人 全国老人保健施設協会 編

定価 本体 720 円+税 (税込 792 円) B5判 52頁

本冊子は、取次・書店経由のお取扱いはできません。

商品 No.110461



介護老人保健施設の入所者に対する医療のしくみを明快に解説 医療機関・老健施設双方で知っておきたいポイントを集約

- 保険診療上、介護老人保健施設の入所者については、独自の取扱いが定められています。本書では、入所者が保険医療機関の医療を受ける場合（他科受診）に、施設・医療機関双方にとってポイントとなる事項を盛り込んでいます。
- 他科受診依頼書の見本と記入上の留意点、診療報酬の算定の制約を解説しています。
- さらに本版では令和6年度に実施された医療・介護のダブル改定でポイントとなった、医療と介護の連携強化の内容を、介護老人保健施設の目線に立って解説しています。

中小医療機関のための

BCP 策定マニュアル

第1版

令和2年3月発刊

本田 茂樹 著

定価 本体 2,200 円+税 (税込 2,420 円) B5判 2色 160頁

ISBN978-4-7894-0620-8 C3047 ¥2200E

商品 No.160230



医療機関の機能確保と診療の継続のために——BCP策定の指南書

- BCP（Business Continuity Plan；事業継続計画）とは、自然災害のほか、大事故、感染症のまん延（パンデミック）、テロ等の事件など、突発的な経営環境の変化など不測の事態が発生しても、重要な事業を中断させない、または中断しても可能な限り短い期間で復旧させるための方針、体制、手順等を示した計画のことです。
- 本書は、医療機関のBCP策定の重要性と、基本的な策定の流れを示し、有事における医療機関の機能確保を目指します。
- 万が一への備えではなく、常に起こりうる事態に対応するための、必携の書です。

本書の構成

BCP策定フローチャート	1 被害想定を理解する（世の中はどうか）／ 2 自院の被害を考える／3 重要業務の把握／ 4 代替戦略（欠ける資源をどのように補うか）をBCPに落とし込む
I BCPとは何か	V 病院機能の確保と診療の継続
1 BCP（事業継続計画）とは何か／ 2 医療機関におけるBCPの重要性	1 職員の確保／2 建物の確保／3 設備・医療機器の確保／ 4 ライフラインの確保／5 医薬品の確保／6 情報システムの確保
II 防災計画とBCP	VI 実効性の高いBCPのための備え
1 防災計画とBCPの関係／2 防災計画の基本を押さえる	1 トリアージ／2 受援計画／3 教育および訓練／ 4 情報伝達と外部機関との連携
III BCP策定の基本	【巻末】 参考資料
1 医療機関のBCPを策定する前提／ 2 BCPを策定する目的とその推進体制／3 BCP策定の流れ	
IV BCPの策定	

医療関連図書

医科点数表Q&A集

5.4

医科点数表Q & A集 令和5年4月版

B5判1,112頁/定価：本体8,000円+税（税込8,800円）/ISBN978-4-7894-0711-3 C3047 ¥8000E
商品No.160701

◆医科点数表のQ & A集の完全保存版！令和5年4月5日までのQ & A（医科点数表関連）をすべて収録。廃刊となっていた当社の書籍「医科診療報酬Q & A（平成13年版）」のQ & Aも付録として収録しており、算定や請求に大活躍の1冊です。〔令和5年4月発刊〕

皆保険と医薬品産業の未来に向けて

～薬価制度70年を振り返る

B5判288頁/定価：本体1,800円+税（税込1,980円）/ISBN978-4-7894-0490-7 C3036 ¥1800E
薬価政策研究会 著 商品No.000490

◆平成30年11月から社会保険旬報に連載した『薬価制度70年を振り返る』の13回にわたる掲載内容を1冊にまとめました。インタビューや座談会を通して、薬価制度が果たしてきた役割とその意義を考えます。〔令和2年4月発刊〕

よくわかる高血圧と循環器病の予防と管理

高血圧・循環器病予防療養指導士認定試験ガイドブック

B5判304頁/定価：本体3,600円+税（税込3,960円）/ISBN978-4-7894-6868-8 C3047 ¥3600E
日本高血圧学会、日本循環器病予防学会、日本動脈硬化学会、日本心臓病学会 監修
高血圧・循環器病予防療養指導士認定委員会 編 商品No.680661

◆「高血圧・循環器病予防療養指導士」の認定試験用のテキストとして活用できるガイドブックです。我が国の循環器疾患の特徴と動向、循環器疾患に対する高血圧のリスクや、検査値の見方、生活習慣との関係、保健指導のポイント、治療の基礎知識等、多岐にわたる内容を網羅。〔令和2年9月発刊〕

う蝕予防の実際 フッ化物局所応用実施マニュアル

A4判176頁/定価：本体3,000円+税（税込3,300円）/ISBN978-4-7894-0640-6 C3047 ¥3000E
一般社団法人 日本口腔衛生学会 フッ化物応用委員会 編 商品No.160350

◆歯科医師・歯科衛生士のみならず、フッ化物局所応用に携わるみなさまのお力となるマニュアルとして、フッ化物の効果的で安全な応用法を示した最新の書籍です。◆近年の動向と最新の知見を極力盛り込み、機能性の高いマニュアルを目指して作成した書籍です。〔平成29年6月発刊〕

かかりつけ医のための認知症マニュアル 第2版

B5判136頁/定価：本体1,000円+税（税込1,100円）/ISBN978-4-7894-1827-0 C3047 ¥1000E
商品No.160461

◆認知症の専門医ではない地域の「かかりつけ医」が、日常診療において認知症の方と家族に対応する際に参考とすべき点をまとめた書籍です。患者の方の変化に気づくことで早期対応を行うためのポイントや、認知症の診断基準、そして専門医への紹介や介護・福祉サービスとの連携を行う際の具体的な手続きをわかりやすくまとめています。〔令和2年3月発刊〕

リウマチ患者さんのQ & A

お答えします！リウマチ患者さんからの100の質問

A4判110頁/定価：本体1,600円+税（税込1,760円）/ISBN978-4-7894-7945-5 C3047 ¥1600E
日本リウマチ財団 監修 商品No.790450

◆リウマチ情報センターに寄せられた患者さんからの質問と専門医の回答のなかから、特に重要と思われるQ & Aを100問掲載しています。実際に診療の場でよくきかれる質問を中心に、患者さんの役に立つようまとめています。〔平成29年12月発刊〕

介護報酬・障害報酬関連図書（令和6年改定対応）



介護報酬の解釈 ①単位数表編 令和6年4月版

好評発売中

B5判 1,520頁／定価：本体5,200円＋税（税込5,720円）
ISBN978-4-7894-0504-1 C3047 ¥5200E /商品No.110428

必要な情報を見開きで配置，一覧性に優れた定本
令和6年4・6月報酬改定後の全容を提示



介護報酬の解釈 ②指定基準編 令和6年4月版

好評発売中

B5判 1,408頁／定価：本体4,800円＋税（税込5,280円）
ISBN978-4-7894-0505-8 C3047 ¥4800E /商品No.110429

指定基準と関係通知を集成した基本書
条例制定や事業所・施設運営の一助に



介護報酬の解釈 ③QA・法令編 令和6年4月版

好評発売中

B5判 1,296頁／定価：本体4,800円＋税（税込5,280円）
ISBN978-4-7894-0506-5 C3047 ¥4800E /商品No.110430

厚生労働省発出のQ & Aをサービス別に整理して収載
関係法令も集成，さらに実務に精通するための1冊



介護保険制度の解説 令和6年度版

好評発売中

解説編＋法令編	B5判 1,312頁／定価：本体5,400円＋税（税込5,940円） ISBN978-4-7894-2521-6 C2032 ¥5400E /商品No.700121	isho.jp
解説編のみ	B5判 560頁／定価：本体3,500円＋税（税込3,850円） ISBN978-4-7894-2511-7 C2032 ¥3500E /商品No.700111	isho.jp

改正後の介護保険制度を理解し，考えるための「わかりやすい」決定版！



介護保険の実務 令和6年度版 保険料と介護保険財政

好評発売中

A5判 308頁／定価：本体2,600円＋税（税込2,860円）
ISBN978-4-7894-7022-3 C2032 ¥2600E /商品No.700047

isho.jp

実務に研修に役立つ，密度の高い1冊
市町村担当者必携



障害福祉サービス報酬の解釈 令和6年4月版

好評発売中

B5判 1,632頁／定価：本体4,800円＋税（税込5,280円）
ISBN978-4-7894-1735-8 C3036 ¥4800E /商品No.160424

isho.jp

単位数表・指定基準からQAまで すべての情報をこの1冊に集約
制度の全体像を解説，単位数表と指定基準は通知と組み合わせて掲載



障害者福祉ガイド 令和6年度版

好評発売中

B5判 776頁／定価：本体4,200円＋税（税込4,620円）
ISBN978-4-7894-0612-3 C3036 ¥4200E /商品No.160562

isho.jp

障害児・者への支援給付から障害者福祉関連法，所得保障・職業安定まで
障害者総合支援法を中心とした障害者施策の全体像を1冊に

データベース商品 / 令和7年版

内容	商品名	概要
保険者情報	保険証等番号表データベース	保険者・公費負担者の番号，記号，住所，電話番号など
適応疾患・算定情報	検査と適応疾患データベース	診療行為コードごとの検査・病理診断の算定情報／適応疾患，臨床的意義，検体，関連検査，告示・通知，記載要領など
	処置・手術の適応疾患及び特定保険医療材料データベース	診療行為コードごとの処置・手術の算定情報／適応疾患，手技に使用する特定保険医療材料及び使用量，告示・通知，記載要領など
	特材算定データベース	特定器材ごとの特定保険医療材料の算定情報／適応疾患，関連手技，解説，告示・通知など
	医薬品別適応傷病名データベース	医薬品コードごとの適応症／添付文書に記載されている適応傷病名を細分化して傷病名コードで収録
+製品情報	特材品目・算定データベース	特定保険医療材料の品目情報・算定情報／品目ごとの製品情報（製品名，規格，特定器材コードなど），特定器材コードごとの算定情報（適応疾患，関連手技，解説，告示・通知など）
その他情報	向精神薬（長期処方減算／多剤投与）・一般名処方加算データベース	医薬品コードごとに点数表に規定されている下記の加算・減算が対象となるものについてフラグ付け及び付加情報を付記したもの（向精神薬多剤投与，向精神薬長期処方減算，一般名処方加算）
	併用禁忌データベース	医薬品コードごとの併用禁忌情報／添付文書から併用禁忌及び併用禁忌・原則併用禁忌に該当すると判断した内容を医薬品コード対医薬品コードで収録
	病名禁忌データベース	医薬品コードごとの病名禁忌情報／添付文書の禁忌欄に掲載されている病名を傷病名コードで収録
	重複チェックデータベース	医薬品コードごとの成分データ，薬効データ。処方された薬剤が複数ある場合に成分や薬効での重複をチェックできる

※詳細及び価格は出版営業部までお問い合わせください（ダイヤルイン：03-3252-7963）

社会保険旬報

記事見本、購読のお申込み、見本誌のご請求は
<https://shop.shaho.co.jp/junpo/>
TEL 03-3252-7901 まで



1941年からスタートした、社会保障の歴史とともに歩んできた信頼のおける定期刊行物です。医療提供に関わるすべての皆さまに、事業経営に役立つ情報をお伝えします。制度のあり方を読者とともに考える企画も打ち出していきます。

主な内容



インタビュー 座談会

各分野の学識者や行政の担当者、医療関係団体トップから明日につながる話題を引き出します

論評

医療関係者が直面する課題について、第一線の研究者による分析・考察を掲載します

レコダ

講演・セミナーや行政・各種団体の会議から注目度の高いものをピックアップ。詳細に報告します

動向

診療報酬改定や医療保険制度改革、地域包括ケアなどの動きを多角的な情報から考察します

レポート

医療・介護福祉などの現場の最前線の状況を紹介します

座標 潮流 News

各種調査結果や審議会・中医協などの動きを正確に伝えます

毎月3回
発行

仕様 B5判/約42頁1色
発行 毎月3回(1日、11日、21日)
年間購読料 39,600円(税込) 1冊1,100円(税込)
※年間購読の場合、送料は無料です



電子版でも好評配信中

電子版のご利用には「[医書.jp](http://www.isho.jp)」での会員登録・購入手続きが必要です

制度改正の動向を 日々更新中!

制度・実務に強い、医療・介護の情報提供サイト

登録会員
募集中!
(無料)

社会保険旬報

Web 医療と介護



2年ぶりの改訂となる待望の令和7年度版!

診断書を作成される医師のための

障害年金と診断書 (障害基礎年金・障害厚生年金)

令和7年度版

6月発刊予定

企画・製作 社会保険研究所 発行所 年友企画株式会社
定価 本体 2,500円+税(税込2,750円) B5判2色 約240頁

本冊子は、取次・書店経由のお取扱いはできません。

商品 No.170825



<https://shop.shaho.co.jp>

スマートフォン・
タブレット・PCに対応



マイアカウント

宛て先入力や購入履歴確認、
領収書発行がかんたんに



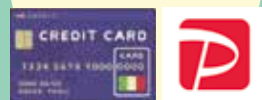
追加情報や新刊情報も
メールでお知らせ



新刊・改訂図書の特集
予約もできる
サンプルや追加情報も



お支払いは
クレジットカード・
PayPay・
コンビニ払い



お買い物前の法人会員登録で請求書払い(後払い)がご利用いただけます

必要な書籍が探しやすく、いち早く届く

社会保険研究所ブックストア

検索



株式会社 **社会保険研究所** since1941

〒101-8522 千代田区内神田 2-15-9 The Kanda 282

☎ (03) 3252-7901 FAX (03) 3252-7977